京城日報
十日夕刊

新嘉坡海軍根據地 計畫を遂行する
英皇帝の勅語內容

【倫敦九日發電】英國皇帝は新議會開院式に於ける勅語中、先づ埃及事件に關し「エヂプト」が反英運動を煽動した事を非難し右は在埃英國司令長官の暗殺を誘發した事を報じ英國政府をして埃及に手配を執らしめた事を述べ英國と埃及の關係を調和し英國と列國各國との關係を調和し國際聯盟の機能を發揮し前首相マクドナルド氏が提出したる英露條約は之を新議會に提出することは出來ぬと言明した然し露國との關係は現在の狀態を持續することを希望すと說き來り特に英國皇太子が南米諸國を訪問することを發表された同皇帝は其勅語中新嘉坡に於ける海軍根據地建設に付き既に立案された計畫を遂行する筈である旨を述べられた

勞働黨彌次る

【倫敦九日發電】英國下院に於て議長が開院式勅語を朗讀し右勅語が新嘉坡に言及するや勞働黨議員若干は新嘉坡は如何と嘲笑的の叫びを揚げ勅語の朗讀を妨害をなした

英國の反省を促す
我が駐英大使所信披瀝

【東京電報】英國の新嘉坡海軍根據地計畫に對し帝國政府は林駐英大使に訓令して此の際日英兩政府の見解を披瀝して英國政府の反省を喚起せしむる意嚮を以て居たが聞く所に依ると政府は既に林駐英大使に訓令して昨秋伊集院外相の時英政府に對し我政府の見解を明かにしたのと同一趣旨に於て極めて懇談的に所信を披瀝して英國政府の反省を促した電報である

反軍閥熱昂まる
國民は暴力に飽いて來た

【奉天十日發電】支那中央政府を始め各省に反軍閥派が擡頭して來た軍閥の頭目たる吳佩孚氏の沒落となり張作霖氏の北京退出にも反軍閥熱の熾烈を極めたことも一因となつて居るが最近段執政は各所に國民は軍閥の暴力に飽いて居るといふ通知を發したが張氏の人望も次第に薄くなつて來た

孫氏經過良好

【天津九日發電】孫文氏其後の經過は良好で十五日上京に內定した

段執政に共同通牒
四ヶ國公使協議の結果

【北京九日發電】九日午後二時より和蘭公使館に於いて英米佛日の四ヶ國公使が集り支那時局に關する前回四日の會議の續きを開き協議の結果四ヶ國和蘭公使は外交部に共同通牒を發せるが其內容は秘密にされて居るも臨時執政府は段執政の聲明に基き從來の列國との條約を遵守さるゝものと思はるゝも一部の觀測あるに鑑み注意を促す程度のものと思はる

吳氏辭職

【北京八日發電】吳佩孚氏は四日附で段祺瑞氏に宛て辭表を提出し來り雞公山にて休養すると段執政に打電し來り同氏は其旨七日附發表した一說に依れば吳佩孚氏は雞公山にて病死したと

關稅豫備會議提唱
芳澤公使が斡旋する

【北京九日發電】芳澤公使は近く外交團會議に於て關稅豫備會議召集の件に之が障害たる佛國との金法郎問題の解決を支那に慫慂すべき事を提議するであらうと傳へられるが右は日本政府が支那自身の利益のため外交上の障害となつて居る金法郎問題の解決を勸告すると共に關稅問題の解決の上は華府會議に於ける對支決議の精神を尊重し列國が率先して關稅豫備會議の召集を提唱し鞏固なる支那政府の成立に盡力せんとする方針である

ヨ氏駐墺公使

【莫斯科八日發電】勞農政府は今回ヨツフエ氏をオーストリヤ駐在露國公使に任命した

大連市長は市民から選ぶ

【大連九日發電】大連市は去る二日川上俊彥氏を大連市長に選擧したが氏が承諾しないので再選擧を行ふことゝなつた但大連市會は市民より市長を求むる事に決議した爲め新市長候補者は大連市住民に限られる事となつた

浦鹽リガ間直通列車運輸

【リガ八日發電】過般來莫斯科に於て露國聯邦政府とラトヴイア代表との間に商議進行中であつたが右の結果として來年三月よりリガ浦鹽間直通列車運輸を開始する事に確定成立した

上院改革問題
首相の態度は微溫的

【東京電報】加藤首相の招待會は九日午後五時半から首相官邸に開會、夕食を共にした後、加藤首相より內閣組織以來の政務の經過、殊に行財政の整理、明年度豫算の外交關係、通常議會に提出する普選法案に關し報告し種々說明を求むる所あり最後に貴族院改革問題に付き『本問題については政府は當初聲明せる如く慎重調査する爲めに調査會を設けて目下調査中であるが只今の處未だ報告する事が出來ない』と挨拶をなし之れに對し來賓側から二、三の質問ありたる後、常木子は來賓を代表して謝辭を述べ『行政財政の整理については何れ數字を拜見した上で虛心坦懷に是を是とし否を否として賛否を決する考へである』と述べ九時近く散會したが首相の貴族院改革に對する態度は曖昧の感があつた

三派懇親會
關直彥氏苦言

【東京電報】護憲三派懇親會は九日夜芝三緣亭に開かれた若槻濱田兩相を始め三派代議士、新聞記者二百餘名出席食後先づ三派の代表演說に入り憲政會の加藤政之助政友會の小久保喜七兩氏の現內閣謳歌論や三派協調論あり次で新倶樂部の關直彥氏は『私は二十年の勁能者に拘らず聊苦言を呈したい今日は三派が足並を揃へて五十議會に臨む門出の會であると思ふが閣僚が一人も顏を見せないのは甚だ意に滿たぬ所である若槻、濱田の兩相も出席されたが三派の意見も聽かずに退席された、國事多端ではあらうが一夕の食卓を共にする暇のない事はあるまい殊に五十議會の圓滿なる進行は三派と政府との誠意の結合に依らねばならぬ』とて政府側の冷淡なる態度に苦言を浴せ新聞記者側、院外側の演說があり盛會裡に散會した

遞信現業員一割增給
十日閣議で決定

【東京電報】遞信現業員待遇問題は九日の閣議にて要求額一千萬圓の半額五百萬圓を承認するに決し遞信現業員給料を一割增加する事になつた財源は國庫剩餘金から百萬圓遞信省通信收入增額に依り四百萬圓を捻出する筈である

上院が自發的に
改革せねば政府から提案

【東京電報】貴族院改革について政友會幹部派は九日會合協議の結果政府が休會明け五十議會早々貴族院に改革案を提出し同意を求むべしとの意味の決議を作製し憲政派に同意を求むることに決した一方研究會は改革案提出を見越し貴族院の對政府態度硬化せる模樣なるも政府當局は貴族院が自發的改革提案なくば政府案を議會に提出してその實現に努むることに決した

辭令【東京電報】

九日の閣議に於て左の如く決した
依願免官(各通)
警察講習所長 松井茂
特命全權公使 畑良太郎

無產階級が奮起して政黨を組織すべく計畫
裏面には左傾團體も蠢いてゐる

【東京電報】無產階級に根強い運動を促ち政黨組織の機運を釀しつゝある一部の運動には政治研究會、早大教授大山郁夫等に依り熱心に努力されつゝあるが其裏面には左傾派指導者の大衆者排除政黨を組織せしめ左傾團體の戰線の範圍をも擴げんとする勞働組合の眼中には一國一黨にして無產黨の旗を押し立て、無產政黨を組織し共に飛躍せんとするの作戰で其將來は最も注目すべきものがある

晉州市廳請願

【晉州特電】晉州市民は道廳移轉[illegible]

兩知事の罷免

【東京電報】內務省は行政整理に伴ふ地方長官の更迭を出來得る限り小範圍に留むる方針にて結局左の二知事を罷免するに決した
京都府知事 池松時和
山形縣知事 岸本正雄
京都府知事後任には社會局長官池田宏同氏の後任には土木局長長岡隆一郎氏と內定した

圍碁上達の新法 初めて發見された新案特許 初段一二段 [illegible] 東京神田表神保町 [illegible]

新規剩餘 一億二千萬圓

【東京電報】大正十二年度歲入決算は漸く整理を終了し近く發表する事となつたが十二年度決算の剩餘金は同年度の自然增收額七千八百萬圓及支出不要額五千萬圓合計一億二千八百萬圓の新規剩餘金を見るに至つた

京城秦皇島間無線 電信激增

京城對秦皇島無線電報は十月以降其取扱數を激增し十月中五百三十八通十一月中六百二十一通の取扱があり之れを一日平均二十通以上に及んでゐるが之れを九月中の一日平均九通八月中の四通に比し三倍乃至五倍の激增であるが右は支那動亂の爲有線による通信不能となつた結果であると

總督府の異動
十日附發表(東京電報)

【東京十日發電】十日附左の如く行政整理に依る異動發表さる

依願免本官(各通)
總督府道技師 大田資生
同通譯官 陶山武二郎
同勸業模範場技師 岡本半次郎
同中學校長兼教諭 柴崎鐵吉
同公立實業學校長兼教諭 小松俊吉
依願免本官並兼官(各通)
同道技師兼道慈惠醫院醫官 原親雄
同 山田圭一郎
總督府屬 有賀留之助
同 手代木良策
同道屬 淺田三郎
任總督府郡守(六等)(各通) 丸山宗次郎
同 深津德一郎
同 關口武者太
同 櫻田友保
同 竹林恕夫
同 岡崎進
同 池田錦良
同 岡松弘樹
同 岩木榮敬
同通譯官 平井澄夫
同府屬 久保寅吉
同郡屬 片倉和三
同 山田秀政
同道屬 清水一久
同 山村龍造
同 齋藤兼八
同 近藤正吉
同郡屬 山地惠三郎
同道屬 金吉耕城
同郡屬 矢島樹平
同 齋藤文之助
同 吉田千吉
同 氏森清
同 坂口寬文
同 水谷一雄
同 上杉誠
同 直井捨吉
同 前坂十兵衛
同 大炭提雲
同 西守
同 北歌允
同 不內野太郎
同 毘島榮之助
同 岸田晋
同 原垣二造
同 梅原部雄
同 久坂龍次郎
同 川上清
任總督府郡守

敍高等官七等(各通)
同郡屬 石川秀雄
同 安井佩夫
同 新納三平
同 長谷川牧三
同 青木愛藏
同 龍口順二
總督府判事 任總督府郡守 敍高等官八等(各通) 辻秀春
總督府參事官 敍高等官一等(各通) 前澤成美
同 深川傳次郎
同 佐藤春樹
撿事 關口半
依願免本官(各通)
總督府判事 辻秀春
同 前澤成美
依願免本官(各通)
總督府衛生技師 不上恒藏
同 田原進
總督府判事 岩崎熊一郎
同 山田實
土木主事 山本安之助
土木技師 [illegible]
依願免本官(各通)
總督府技師 石原俊
同 大木雄三郎
同 永井勇藏
同 武藤倍雄
同 石倉昇
同 木脇茄之

同 山成不二麿
同 森原孝一
同通譯官 羽永茂平
同勸業模範場技師 久次米邦藏
同 鈴木信吉
同 菊地恒行
同林業試驗場技師 石戶谷勉
同林野調査委員會副事務官 田中次郎
同 片桐要治
同 小島常世
同遞信副事務官 堀越裕藏
同遞信技師 雁井忠治
同 成田勝虎(平壤)
同遞信副事務官 向田幹五郎(元山)
同 齋藤小一郎(仁川)
同 中村三之助
同遞信技師(釜山海事出張所) 山本條
同 鈴木貞一郎(平壤)
同 土岐亨(釜山)
同專賣局技師 山下毅之助
同關稅官 瀬板福六(清津)
同典獄 村上龍雄(光州)
同 吉田義太郎
同中央試驗所技師 滿本俊吉
同高等普通學校長 海盛錦衞
同 栗野傳之丞
同道理事官 立野政五郎
同 上原格太
同 鶴崎鍛治
同 池田正人
同 山本宣雄
同 大谷寅太郎
同 大塚忠藏
同 西澤新藏
同 武市謙三
同 多田純三
同 鎮西伊一郎
同 守山貞一郎
同 中村保太郎
同 權五錫
同 宇野惠齋
同 高橋義信
總督府道書記 眞鍋長平

依願免本官(各通) 芝野秀太郎
總督府技手 草野一雄
任總督府技師(七等)
任遞信副事務官(七等) 須貝碌
遞信書記 羽坂勇吉
同 梶山周介
同 三宅静三郎
任遞信副事務官(六等)(各通) 石井秀次
同 藤本喜三
同 谷野悌太郎
任遞信副事務官(七等)(各通) 八尾靜雄
同 志道三介
任遞信技師(七等)(各通) 須賀純
同 岡木政義
同 山木安平
任專賣局副事務官(七等)(各通) 鈴木茂次
同 吉井卯四郎
任專賣局技師(七等) 寺澤德三郎
同 小谷紬太郎
任道技手 藤森長次郎
任道理事官(七等)(各通) 竹澤龍吉
同 增山露一
同 高澤清三郎
同 古川博
任道理事官(七等)(各通) 東郷重義
同 渡邊吉平
任道警視(七等)(各通)

旅順工科大學の使命と沿革(中)
廢止に反對する理由

斯くて日支兩國の學生は寢食を共にし、學窓を並べて、睦しき友誼と、濃き同情を以て互に勵み精勵學に餘念なかつたが、越えて大正十一年の初めに至り大學昇格の聲が起り、學校側からは此の好機を利用して特に教授濱本作氏を外一名が北京、漢口、南京、長沙、上海、天津の各地を歷訪し、親しく各地の要路に訪き、周到なる理解を得て、日支共榮の策を講じた其內に同年三月末には勅令第百六十號を以て愈々旅順工科大學官制の發布を見るに至つて、[illegible]でも宣揚せられた。

そこで此際更に本大學の內容と其方針を充分に宣傳する必要を感じたので、大正十一年六月、當時の關東長官伊集院氏は誠意讃策して大學豫科主事神谷豐太郎氏を東三省の各地に出張させることゝなつた。そこで神谷教授は部下の助教授一名と外に關東廳から派遣の視學一名を伴ひ、六月上旬から七月末まで約二箇月の日子を費して關東東三省の各地を歷訪し、各省各縣の要路並に省立縣立の中等學校長に面晤し、日支共榮の必要を說き、[illegible]を求めたが、時恰も奉直戰亂の餘燼未だ熄まず各地の財政窮乏を告げ、民心恟々たる際にも拘らず、到る處の官憲學界は挙いて本大學の設立に賛同し、帝國文化の進展を謳歌して止まず、各省各縣の公費を以て試驗生若干名の留學生を派遣すべきことを協約し、一方此に關する法令までも發布したことは事實である。

其結果として同年八月には民國學生五十餘名、先づ大學豫科の豫備科に入學し、豫備教育を受くるに至つたので、茲に新大學の第一步は先づ民國學生から踏み出されることになつたことは面白い現象である。

やがて翌十二年四月には日本內地の各中學校から選拔した八十有餘名の日本人學生を共に大學豫科第一學年を編成することゝなつた。翌大正十二年度も支那各地から豫定以上の入學者があつて、殊に本年度の如きは應募者七十名を越え、其取捨選擇に苦しんだ程で、現在支那人學生は在學の旅順工科學堂即ち現行工學專門部在學者と合せて百五十餘名の多數で、總學生の三分の一を超過してゐる。此の勢ひで進んだならば、今後四五年の後には完成施設の高等專門教育を受けた支那人工學者が、毎年少くも三四十名は輩出して、汎く東亞實業に從事する譯である。

斯の如く我旅順工科大學の聲望は支那全土に揚がり、世界盛民史上に光彩を放つて居る。又一方大正六年度入學の支那人學生も追々と進級して、日本人學生と肩を並ぶる程な學術を修め、既に第一回、第二回と卒業して、今では夫々郷國に復り、工學家として何れも相當な地位を占めて居ると同時に大正二年第一回卒業生以下多數の日本人卒業生が廣く支那內地に入つて、或は漢口に、或は上海に、遍く支那各地に活躍して居る者と南北相應し東西相呼して、益其事業の事蹟を現して居る。是全く既往十數年間當路の施設宜しきに適ひ常に東亞經營に意を用ひて居つた結果に外ならぬ。

由來列國が各其殖民地や關係諸國に勢力を布いて居る唯一の政策は、常に先づ教育宗教或は醫術である。殊に歐米の各國が支那に施して居る事業は專ら夫である。北京に於けるロツクフエラー醫院、濟南の醫學校、南京金陵大學に於ける各種の大學等は其顯著なるものであらう

白襷かけて檄文を撒く
日比谷上野の十字路で宣傳
熾んな工大存續運動

【東京支局特電】旅順工大存續運動の代表委員等は各關係者歷訪の傍ら一方には氣勢を揚ぐるため運動委員等は白襷を掛けて檄文を撒布して居る日比谷上野の十字路に立ち熱心に宣傳して居る九日午後三時より總理官邸に伊東巳代治伯と會見陳情し尙十三日には東京商業會議所に於て工大存續の大講演會を開催する筈、兒玉關東長官は東京運動委員等の熱烈なる至誠に動かされ假令職を賭しても工大存續に努むる決意を固め十一日出發東上すべしとの旨を東京の運動本部に電報があつた

關東長官東上

【大連電報】兒玉關東長官は十一日午前八時大連發陸路上京した

廢止の要は認めぬ
―朝野各名士の意見―

【東京支局特電】旅順工大存續に關する朝野各名士の意見を摘記すれば左の如し

入江滿鐵理事 廢止には反對である滿洲の教育組織は統一の要あるも滿鐵へ移管に關しては言明の限でない

斯波忠三郎男 廢止反對絕對存續を主張し政府要路に猛烈に存續運動すべし各委員も極力各方面に運動せよ、

古島遞信次官 廢止は內閣にて決定せるが如きも關東長官及關係者に於て存置必要との進言あらば政府は再考すべきかと思惟す存續の主旨を認め盡力する

俵鐵道政務次官 行政上又は政府方針として不必要とは考へてゐないものと思惟す現に財政緊縮の爲め廢止と認めらるゝも斯の如きは國策の根本變更を意味し對支文化政策を一變するならばいざ知らず現在として廢止の必要を認め得ない出來得る丈存續に盡力する

濱口藏相 本問題は主として財政經理委員會と關東廳との間に關するもので既に財政委員會では廢止と決定した之が善後は關東廳豫算の捻出の能否如何にあると思はる事情に依つては政府として再考の餘地あるかも知れない

頭山滿翁 國策より見て絕對存續の必要がある

犬養遞相 古島政務次官同樣政府や各方面に對して存續運動を開始せよ

大連での運動

十二月九日午後二時朝鮮支部に達せし大連本部よりの戰報六の如し これを以て見れば今後運動を左右し起ち地位を賭して兒玉長官も遂に起ち[illegible]努むべく聲明した尙上海よりは大谷光瑞師不治的ら盡力するとの電報があつた

四郵便局格下

既報行政整理により郵便局を郵便所に改定さるべき二十七箇所の內十二日から左の四局を廢して同名の郵便所を新設する旨十一日の官報にて發表さる
忠北 堤川。全南 光州。江原 原州。平南 九龍

端川電話新設

端川は既に電話交換開始の必要を認め之が計畫中の處今回其準備完成せしを以て十二月一日より加入申込を受理することゝなつた

道議員補缺選擧

京畿道に於ては十二月三日附を以て道評議會員臨井覺太郎氏は辭職に依つて解任し其補缺の爲左記の通り候補者の選擧を行ふ事に決定した

茶話

◇新內閣の廢止に關聯とされて居た普選案も愈々九日の閣議に附せられて居る△此勢氣がある以上必ずや斷行せらるゝであらう△前一これに腰を折る樣な事でもあれば、もう憲政內閣の信用もおしやんだ△我々は國民の期待を裏切らぬ樣今度こそ是非とも其實現を希望して欲まない△獨で入城して居た東大名譽教授の石川理學博士の云ふことが面白い△鮮で遊來した際へンキングと云ふ水產局長に遂ひに行つたが此の人は純然たる醫學士で技術家である△所が其傍らに年の若い法學士が居つたが、此法學士は、ンキング博士の助勤から出る事實に即した適切な事項を法文にするものであると△所が獨逸のハンブルグの水產局長リュツベルドは醫學士であり且技術家の人で法學士も居るがその下にも法學士が居るが△而して其等の人の話によると何事も事實に立脚しなければ完全な法規は出來ないと云ふので夫々專門家の下に法律學者が居るものであるとの話だつたが△日本ではまだ〳〵そうでない問題も法科萬能だから、其前途は大に遠いぢやないか……とは何處かに謂らるゝ處がある樣だ

人事消息

▲井上清氏(新任咸南內務部長)十一日午後十一時京城發赴任
▲近藤常尙氏(新任慶南財務官)支那視察中の處九日朝歸任
▲山澤和三郎氏(新任咸南財務部長)家族同伴十一日午後十時四十分發咸興行列車にて赴任。
▲石本賢氏(新任黃海道警察部長)九日夜忠北より入城十日に鎮府訪問同夜出發單身赴任
▲万台榮氏(咸鏡北道知事)九日正午
▲若米地造酒彌氏(實業家)十日夜咸八日夜臨城
▲宮野繁一氏(京城專賣局)十日朝國境の旅の際十一日朝に延期
▲上原三四郎氏外十名(關南晉州道廳新築係)十日午前八時入城備前屋旅館へ
▲村尾武氏(朝鮮釜山鉛船課)九日夜入城備前屋へ
▲吉川淺吉氏(日本電通支社長)十一日朝東上の筈

京城局輸移入小包數

十一月京城郵便局の取扱に依る輸移入小包郵便物數は合計二萬三千五十五個にして此保有品價格七十二萬三千四十七圓十二錢なるが主なる差出地は內地二萬一千五百六十八個支那六百九十二個關東州租借地二百八十二個米國三百六十三個英國七十個獨國四十二個瑞典十一個であると

保證準備擴張說は虛傳

【東京電報】政府が日銀の保證準備發行擴張の爲現行法改正案を來議會に提出する旨傳へる者あるも右に關し早速大藏省政務次官、松本銀行局長は共にこれを虛報であると打消し今日時に保證準備の擴張をなすの必要なきのみならず極力整理緊縮をなしつゝある現狀にては夢想だもせざる處であると語つた

一、選擧を行ふべき府 京城府
一、選擧期日 大正十四年一月十二日
一、選擧すべき候補者の員數內地人二人(內一名選任)

天氣豫報(十一日)
晴一時曇
十日正午 [illegible]
九日最低 [illegible]

忘年會
特別勉强致します
スチーム暖房あり
廣間は嚴寒の時も暖き事春のようです
御一報次第參上御用願上候
旭町二丁目 咲良喜
電話本局一八二八番

發賣元 日米商事合資會社
大阪市西區江戶堀北通一丁目 電話長堀一九五
東京市外大崎 電話(佐賀)六三三八
東京海上ビルヂング四三七
專賣特許第四二〇六九號 純毛ラシヤゴム裏付
防寒 防水 ゴム手袋
粗惡なる類似品ありマークに御注意乞ふ
炊事用 農工用 染色用 漁業用

(ユニオン)無喇叭蓄音機無代贈呈
大懸賞 字さがし 第二回
問題
山が何んと云ふ事を云つて居るでせうか、この四字をかくし本人の名前をさがし出して下さい
規定
一、解答はハガキで解答された方は……
一、締切は十二月十五日
……以內に致します
東京市小石川區小石川町 電話小石川三六〇八番 ユニオン蓄音機商會

セルロイド製 玩具 懷中鏡
其の他雜貨類輸入品下げ入荷致しました御注文を歡迎
東京淺草北富坂町三十七番地 早川商店 御注文部

公告
當會社臨時總會ニ於テ大正拾參年拾壹月貳拾八日解散ノ決議ヲ爲シタルニ付債權者ハ本公告後貳箇月以內ニ其債權ヲ申出ツヘシ若シ右期間內ニ申出ナキ時ハ淸算ヨリ除斥セラルヘシ
大正拾參年拾貳月拾日
京城 [illegible] 株式會社
淸算人 [illegible]

公告
工事請負入札
一、工事名
京城義州線環瑠璃沿橋改修工事
二等道路海州燈洞臨海線新溪橋改修工事
三、入札日時及場所
大正十三年十二月十五日午前十時黃海道廳
四、入札保證金 見積價格百分ノ五以上
但シ資格證明ハ十二月十三日迄提出スルコト
五、契約擔保 黃海道知事 安藤袈裟一
大正十三年十二月四日
黃海道

皇后陛下還啓
けさ七時京都御發

入りきに亙り御滯洛中の皇后陛下には御滯りなく御日程を了へさせ十一日午前七時四十分御出門、大宮大夫以下供奉員を隨へさせられ沿道公私立學校生徒團體各[illegible]の拜を受けさせられ[illegible]京都驛に向はせ[illegible]御召列車にて御還啓[illegible]池松知事、多久京都市長代理、[illegible]は謹んで奉送し[illegible]京都市へ金二千圓を賜はつた（東京電報）

畏き思召の 診療所
十日治療開始

皇后陛下の思召で貧しい者に無料で治療させる臨時診療所は宮內省と東京府、市で共力して市內五ヶ所に準備を急いでゐたが愈々十日から診療を開始するに至つた（東京電報）

東拓を相手取り 支拂請求訴訟
意外の事件暴露か

名古屋市東區千賀町元古井岡本敬治氏は東京市麴町區有樂町一の一東洋拓殖會社を相手取り五萬五千圓の支拂請求訴訟を東京區裁判所へ提起した、原告側は東京府下日高本三郎氏に手形假券五萬五千圓を貸與したが返濟せず訴訟の結果支拂を受くる事に確定されたに拘らず償還せず一方日高は北海道の所有土地と朝鮮の漁業權を擔保として更に東拓から漁業資金として九十萬圓の借入契約を結び既に大半を借りたが起債額中より之を支拂つて貰れと云ふので東拓側では漁業資金として貸出し契約をしたものであるから債務支拂に對しては支拂はないと拒絶したので原告側では貸出した金は漁業資金とは表看板で時の宮尾東拓總裁と諮託し貸出金の一部は借金の支拂に流用され大半は政友本黨の運動費に充當された事明かであるから之を支拂へと云ふので東拓は九十萬圓の不思議な貸出しとして宮尾理治氏辭職以來の暗の問題とならん形勢あり或は之が導火線となつて政友本黨の暗の秘事を明るみへさらけ出すかも知れないと（名古屋電報）

七萬餘圓 請求訴訟
海原代議士を相手どつて

東京牛込區新白銀町日置雅章は海原代議士を相手取り臨時手形七萬餘圓の請求訴訟を提起した理由は去る六月海原からセンイウ汽船會社の手形を振り出しそれが日置氏の手に入つたが期日に支拂はぬのだと海原は病氣も輕いので多分十日夕頃收監さるべし

實弟も起訴さる

海原代議士の詐欺事件に關聯して起訴されたる同氏實弟守は[illegible]より出張の刑事數名に護られて九日神戶發十日東京驛着と同時に東京地方裁判所北條檢事の取調べを受ける筈である（東京電報）

對岸の不逞團
夜襲で五名逮捕

北鮮咸鏡北道八浦附近の家屋に不逞鮮人が出喰ひをるを探知した慶興署長は部下を率ゐて八日夜襲撃をなし交戰約一時間の後五名を逮捕し銃器彈藥を押收した

關門地方 大荒れ
連絡船缺航

關門地方は九日夕刻から風強く海上は大荒れとなつた爲め同夜十一時下關發釜山に入港する筈の連絡船は終に缺航し十日朝は貨物船新羅丸のみ豫定通り入港したのが爲め十日午前十一時釜山發連航便はないこと、なつたが九時十分釜天行き列車は豫定の如く發車した（釜山特電）

畑中で凍死
精神病の老婆

光熙門外新堂里大韓堤一四六飯田賢の母李氏（ ）は九日午後四時頃同里畑中で凍死したが同人は精神病者である

大阪に初氷

八日來の朔風の爲め大阪地方は氣溫降下し九日所々に結氷を見た（大阪電報）

內地人數名共謀して 大仕掛に紙幣僞造
まんまと支那へ密輸中 新義州署に檢擧さる

過日新義州驛列車係刑事が京義線列車で滿洲に乘込む支那紙幣僞造犯人を逮捕し引續き同署司法主任茅根警部補が別府に出張し僞造紙幣十餘萬圓と其僞造印刷機械銅版等を押收して八日歸任したが共犯者の內容を聞くに愛媛縣宇和島市山口惠三市（ ）長崎縣島原町大塚由藏（ ）山口縣南高來郡西今村長嶋米太郞（ ）の三名が共謀して支那東三省官銀號滙兌券（銀行券）五の券（五圓券）をば僞造を企て別府高砂町に惠三市名義で一戶を借受けたが資本がないので惠三市の實兄山口忠市（ ）と其友人山下善次郞（ ）村上卯太郞（ ）をば共犯者に引入れ其手から二千餘圓を引き出して大阪にて銅版三個及印刷機械を購入し去る九月下旬から十一月二十日迄の間に五圓券十五萬圓を僞造し內二百萬圓を撒散して忠市善次郞の兩名が前記の如く滿洲に乘込む處を逮捕されたものである因に初め逮捕された兩名は該僞造券は下關にて氏名不詳の者から百圓宛の謝禮を貰ひ受けて只單に滿洲に運搬するだけで決して僞造か否やは知らぬと白を切つてゐたのであつた（新義州）

書店で萬引

府內瑞穗町二二六金本洙（ ）は九日午後五時頃本町一ノ大阪屋號で謹武大全一冊價格四圓を窃取して發覺直に本町署に引致さる

無電放送
一般公開盛況

遞信局無電放送無線電話も技術者の試驗室から一般民衆の卓上に實用化せられんとして居るが遞信局硏究支局の主催に係る放送無電は昨日の試驗に大成功を博したので愈々十日午前十一時半より三越三階に於て一般公開せられたが朝鮮では初めての企てだけに寒空上りの悪天にも拘らず數百の紳士淑女の群で大盛會であつたが來賓者の中には蒲原遞信局長其他總督府の高官連の顏も見えた。當初吉田遞信支局長の挨拶蒲原遞信局長の挨拶に次いで遞信局構內放送局より放送さるゝ電話は目次によりて西洋音樂、六段千鳥の曲の尺八及は中野美妓の長唄令嬢達の噺、合奏と次から次に展開するにつれ聽衆は其妙なメルディーに只感嘆するばかりであつた

觀世相＝即興戀愛

眞面目な救世軍の人々が世を救ふべく夜の街で太鼓をたゝいてゐるとその群衆の陰で、傷ましき浮浪子の手を握つていと殊勝に勿體ぶつた挨拶をした。

物置に放火
直に消し止む

八日午前四時半頃府內明治町二ノ三六東島篤一方物置に板茶に石油を注いで放火し火は燃え移り大事を惹起さうとして居る所を幸同家の者が發見して消し止めたので事無きを得たが犯人は不明である本町署では秘密裡に調査して居る

婦人講演會

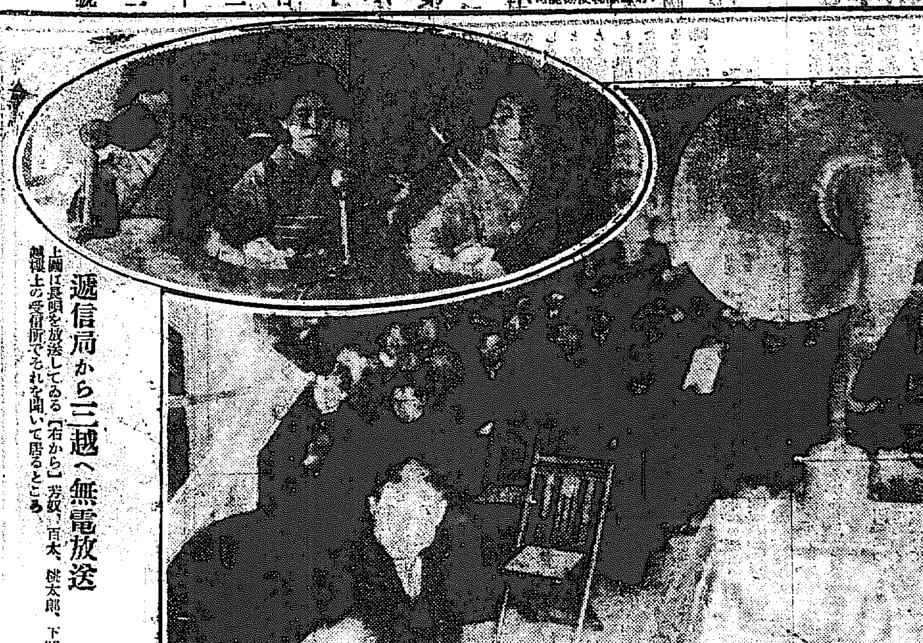
十一日午後一時半より赤十字朝鮮本部に於て第十七回婦人講演會開催當日樋口博士は潛在に於ての講演に河野夫人は小供の取扱方及看護法に就ての講演ある由にて婦人會員並に愛國婦人會員始め一般有志婦人の來聽を歡迎すと

不良大學生を ドウ處分したか
まだ不問に附してゐる
一週間たつた今日學校では

京城大學豫科學生の一部が不埒な行動あるらしいので某有力者は憤慨して語る『學生の退校と謝罪して意見を纏めたことは爾後の遣りであるが不祥生の處分は何うなつたか、事件後既に一週日を經過したにも拘らず學校では未だ不問に附して居る一般大學豫科學生の行爲は學生の本分を忘れたもので教育界は勿論一般社會にも大きなる影響をして居る、朝鮮に居住する者は萬民にその行動を愼んで[illegible]』

年賀郵便の取扱に
常在員を訓練し局所員を繰合せて
臨時傭役は避くる方針

年賀郵便は本月十五日から卅九日まで行はるるが之が對策に關し遞信局平尾監理課長は語る「今年は一般の不況と節約年度に於ける特別扱廢止の情勢を受けて一昨年の夫れよりも一二割方減少すべき見込みであつて今年を通じたる年賀郵便物數が一昨年の三千三百萬、昨年度の二千餘萬通なりしに對して本年度は凡そ二千六七百萬通內外の數量があるものと思はれる而して年賀郵便に對しては朝鮮內發送のものに對しては二十九の集中局及び九分配局を設け又對內地滿洲發送のものに對しても內地八滿洲五の集中分配受持局を定めて年賀郵便の取扱の正確と迅速とを期することゝした尙從來の實驗に鑑みて一般郵便物を著るしく減少する常在員を訓練して局所員を繰合せ臨時傭役は成るべく避けると認めたので本年度は成るべく定員外の臨時傭役を避くることゝし特に多量の年賀郵便の發着ある二十五局所の集中分配局に限り定員外延人員約五千人を使役することゝした、この定員外は遞信局及分配局で雇役中の遞信從業員約一千人及び休暇中にある中等學校生徒等を使役する方針であると云々」



遞信局から三越へ無電放送
上圖は長唄を放送してゐる【右から】芳奴、百太、桃太郎、下圖は三越樓上の受信所でそれを聞いて居るところ

波瀾重疊した 本年の映畫界（２）
附京城に上演された芝居の追憶
―一月より三月まで―

◇二月三日京城高商外語部主催で京城公會堂で外語劇を上演した、出しものは、英語で『エニスの商人』支那語『備のために』英語劇『ハムレット』等で非常な盛況であつた、

◇映畫界では黃金館に本年の予支に因む中川紫朗監督の『鼠小僧次郞吉』七卷を中央館には漸く總督中心劇に向かれ樣とする傾向を見て際俳活劇『三つの怪事件』五卷を上映し、喜樂館では松之助扮する立廻り『鬼北奇怪傳の源三六』

ある・黃金館で[illegible]卷をトげ、森林の女王のルスローランドの冒險にファンの心を躍らせ、松竹大正館では今にして思へば松竹キネマ蒲田の作品、非上正夫、岩田祐吉、英島共演の『永遠の謎』に純劇『己が罪』等の理古典劇を上映しその翌くる週間にはファーストナショナル映畫の大悲劇『世界を敵として』七卷を上映してファンを喜ばせた、同じ頃間の米谷八重子共演第一回作品『父』も忘るべからざる映畫であつた

日本映畫の喜劇『太陽が笑ふ』を上映し其翌くる週間の喜樂館『神は救すか』も好い映畫であつた

◇二月の終り後の各館の主要な映畫は大正館の悲劇ジャッキーガン主演『マイボーイ』中央館のサンヒルム會社の『親の罪』黃金館の特撰名畫大會に上映したパラマウント映畫『結婚は失敗か』喜樂館の『大悟』大正館の聯合せ就て觀客に樣々の印象を植つけた三の替り獨逸ドイクッセ映畫『正直』喜樂館の二ケ月の『燃ゆる夜半の曉星』大正館の聯合、隈崎多子共演の『山中小屋』等である

◇常盤座では上映畫以外に京城發會の數組合では伊太利チュリオ・ア・リニ會社の獨特作大歷史劇『羅のジュリアン』第十四卷が宣傳映畫研究所の手で大阪共催京城年會に依入さるゝ、途中藝術を借り受けて二月九日から三日間[illegible]

◇伊太利アーティスト會社の一大活劇『カビリア』全六卷と倂せ上映した非常な盛況を呈した

◇南方[illegible]の試みが偶同れた、それは京城府主催の千代本花家、京南、白水等の藝妓連に依つて組織されてゐる花柳界の京劇上演である、十五日を前期に三日間に出しものは何く『千代森御殿の段』曰く『太閤記十段目』曰く『廊州合邦ケ辻』曰く『新富』曰く『野崎村』で、この上演に就つて市中はちら撒いた廣告趣便に丸笠の女學生と尋樂のついた大提灯を飾つて應援を盛つてある挨拶の京京の劇場の女將が演つた京京の藝者は大抵やと云ふ話、衣裝は兩內家や成駒屋の闇家さんのを借りやすつて衣裳を見に來とくれやす』つて。◇だが藝者舞台に拍手で居ると。

呉の榮吉映畫も見えてゐるか思ひつたより驚くもあり三日間に及び活動寫眞界の黎明にこの年に特筆大書に値する

◇この月に大阪朝日新聞を中心として京城の各活動寫眞、帝キネ、日活、松竹、牧野への新聞大合同研究會が成立し大阪每日新聞では之と對抗的に創立した活動寫眞研究會を擧げて毎日新聞では主として技術方面の內部研究の大同團結で最近は大阪ニュースを全國各地の常設館に上映するに至り大阪の每日新聞社では之に依って各館連合の[illegible]本年映畫界の[illegible]に力を致した

肺患者の進むべき道
自然療養社

我が親愛なる肺患者諸氏よ、諸氏は既に幾多の療養法を試みて何の效果もない事を知られたらうと存じます、吾等も十年の闘病時代に散々迷ひ疲れた後漸く一つの活路を見出し、遂にさしもの難症から脫り得ました、それは吾が特殊の新自然療法であります。ハガキにて御申込の方に限り說明書『療養生活』を無代御贈呈します

杉州小田原新久海岸 自然療養社

放蕩兒の家出

府內西小門町一一七商業[illegible]の二男[illegible]（ ）は賭るの放蕩兒で親の證券を盜み出して家出をしたが、七日夜九時頃[illegible]七十圓、國庫證券一枚（新聞）

發動機船の石油タンク 航海中に爆發
二名の負傷者を出す

慶北迎日郡浦項町門田宇太郎所有發動機船第一[illegible]丸乘組員[illegible]日本丸乘組員[illegible]內地人六名鮮人十一名は八日午前[illegible]浦項沖合[illegible]石油タンクに[illegible]より之を[illegible]に石油タンク內より[illegible]に石油に點火し機關室[illegible]十二噸の石油タンクに燃え移り同タンクは爆破し同時に機關室內に居りたる機關手は必死の努力をしたるも船上の火は如何ともする能はず漸くにして負傷者を出したるのみにて船體、漁撈品及雜貨品[illegible]を燒失し損害は船體五千圓[illegible]一萬四千圓の見込み（浦項）

金塊窃取
米人經營の倉庫に忍入つて

平北雲山郡北鎭面米國人ウォルヘブン經營の雲山金鑛の倉庫に忍び込み金塊三百八十匁時價一千五十五圓のものを窃取せんと[illegible]の巡査に取押へられた（平壤特電）

三人組大泥棒
本町署に檢擧

府內天然洞八一前科二犯金洛默（ ）[illegible]の三名共謀し去月[illegible]府內各所で前後十數件の竊盜を働き被害三千圓に達した[illegible]本町署に檢擧された

生活難から自殺

府內黃金町七ノ六七鐵工夫村元根（ ）は十日午前四時頃黃塩酸を多量に嚥下し自殺したが原因は生活難から

東亞日報差押

十日附東亞日報英文欄治安妨害の廉に依り差押へられた

授業中に盜難

府內花洞の第一高等普通學校三年甲組の生徒が九日三時間目の圖畫の授業中、教室ほか三生徒の首飾その他英語、數學の敎科書を盜まれたが賊は外部から侵入したものらしいと

鐵道紋章圖案
締切期日に應募一千三百通

京鐵局と鐵道部が[illegible]鐵道マークの懸賞募集を廣告してから應募者が非常に多數で九日迄一千三百通に達し締切りの二十日迄には三千通に達する見込である

名物 リンゴカステラ 忠南大田 中田堂

人蔘湯

▲京電停留場の安全地帶は一面タイルで張つてあるので、雨でも降つて滑りついたら最期危險千萬▲安全地帶に足が着くと同時にスッテンコロリと來る、殊に婦人が轉んで膝もあらはに悲鳴を揚げるなどは何う見ても好いスタイルぢやない▲是では安全地帶でなくて『不安全地帶』だ▲某官吏商會の丹羽さんは途中で轉式に會ふと丁寧止まつて帽子を脫いで、叮寧に挨拶をする▲何んでもないやうで老翁の人には一寸何の出來ない藝當だ

大助の施肥法[illegible]

文字を並べた○○條旗の文句を取扱に使用した飾器は今回大審院に於て保存し文部省は夫々受信者に返付する筈である（東京電報）

にて廣東に歸る途中土匪のため拉致された當市基督教學院の職員及び生徒三十八名中三名の學生は宜昌の上[illegible]

釘本樂器店 御買物の手引 安くて確かな一 買ひよい店
生活が次第に複雜になるに從つてその複雜な精神生活の慰安として[illegible]

神戶屋 米の飯を食はねば生きられぬのが日本人だ、そして其れが爲めに犯される脚氣病（脚氣）に苦しむ[illegible]

永田亭 ウヰンドーは無言の廣告[illegible]

キナピリン THE "KINAPIRIN" THE VALUABLE PATENT MEDICINE FOR COLD AND FEVERS 登錄商標 最新 風邪ねつさましに キナピリン（丸劑） 各藥店ニアリ 大日本大阪市 高橋盛大堂藥局 たんせきに リンシン 試驗連鎖

廣告
來る大正十四年一月一日新年祝賀の爲め名刺交換會を開催し以て往昔の禮に代へむとす御賛同の諸彦は左記事項御承知の上會費金參拾錢を添へ京城府庶務課へ申込まれ度
大正十三年十二月 日
乙丑元旦京城名刺交換會發起人 谷多喜磨 渡邊定一郎
記
一、會場 京城公會堂
一、日時 大正十四年一月一日午後○時三十分集合
一、申込者 は名簿調製上必要に付住所、職業（在勤地）、氏名、原籍（府縣名のみ）を記入すること
一、申込期限 大正十三年十二月十八日限（期限嚴守）
一、申込用紙 京城府庶務課にあり

小兒哺育営養料 犬印 滋養糖 牛乳添加糖
牛乳でお兒樣をお育ての時牛乳にこの犬印滋養糖を加へて御與へますと殆んど母乳と等しい丈に營養價が増しお兒樣の發育が非常に旺盛になります
牛乳でお兒樣をお育てのお方は是非この犬印滋養糖をお用ひになつて人工營養の困難を輕減すると同時に愛兒の勇健な發育をお樂しみ下さい
株式會社 和光堂 本店 東京 支店 大阪

平北道評議會【第九日】

【新義州】平北道評議會第九日目は九日午前十時半から開催前日に引續き議案の審議に入る

▲崔錫玉氏（鐵山）普通學校と小學校との比較其他に就き質疑的意見が續出したので

▲生田議長は右に就て其論法を改め含める樣に論じたので議員は之を了として陳述した意見の大部分を取消した

▲金濟潤氏（定州）道路改修の意見から既に數年來主張通りになつて減少し目下三分一となつた結果經費の二萬餘圓の減額を見た事は喜ばしいが其代り此の事業が他に移り茲に新に五千圓を計上された然し乍ら二萬餘圓の減額に對し五千圓の計上は餘りに小額ならずや此の點徹底を望む又郵便料問題は余も賛成なり大いに大々的に聯關されたいが現に秋耕の效果甚大なるにも拘らず當局の宣傳よろしからずで誤解されぬ趣みがある故に之が徹底的宣傳に努められたい此の外養蠶問題亦然りで組合は各所に存立されてゐるが何れも區々別々統一がない依つてこれを一團となす事に經濟的にも指導上から最も有効と思ふこれにて正午過ぎ四十分議長は休憩を宣した午後一時四十分再會午前に引續き意見の陳述に入る

▲李仁植氏（雲山）目下實施されてゐる巡廻診療は徒らに人件費のみに力を注ぐ傾向ありとか廢止は勿論であるが然して奧地一帶の未だ公醫の配置されぬ處に公醫の充實を計られよ、又教育費の繰越金は之が無益だから廢止するか或は更に徹底した長期間の講習會なれば講習されたい又林野調査に對して民間の不平多いから調査を要する

▲鐵山郡邑内から温井里に至る道路は立派だが橋梁が不完全の爲め折角の道路が其用をなさぬ故に橋梁架設の速成を望む

▲李鳳羽氏（碧潼）不逞鮮人討伐に就て當局水野警察部長は示諭とか諭告とか云ふものを配布した、それは可成人民に誤解されてゐるから討伐本位か誘導本位かを徹底され度い、尚我碧潼地方は國境者が非常に多いから特に我郡の對岸の討伐は中止して出來得る限り誘導せしむる樣に務められたい

▲李景浩氏（泰川）我郡の私有山林が如何なるものか國有山林となり然も道の模範林となりし爲め火田も出來ず郡民の害が甚いから之が回復を望みたい

▲生田議長　右樣な事柄は異議無いと思ふが良く諒解を得る爲め其の筋に更によく交渉されたし

▲金昌彦氏（熙川）我熙川邑内は奧地との唯一の要路地として發展したが未だ醫療機關が設置せず病院の必要であるから慈惠醫院の支部を設置されたい

▲李益鉉氏（龜城）此頃賭博が段々奢侈に流れて來た此の際我平北道では之れが防止する意味で織物を獎勵すれば除人を防ぎ又産業の獎勵をも計り得ると思ふ

▲和知敬矩氏（慈城）火田民は一般に收入が僅少な加ふるに野獸の被害多いので生活困難に陷り之れが救濟に民間側が成る可く骨を折つた次第なれば當局も一考を煩はされ度い又降雨無の地多きが故に營林署は奧地一帶は當然とするが餘に大き過ぎる林野を必要とせねば此の上は他に何とか宜い方法を講じられ奧地一帶の降雨防止に力を注がれ度い

▲金秉禮氏（厚昌）不逞漢の侵入を防止する爲め自衛團が各地に組織されてゐるが少しも經費なく更に補助して貰いたい又山奧にも林野を不必要な所は拂下げる方法を執られたし

▲姜國珠氏（昌城）郡內で今度の作付被害者救濟の爲め林野の拂下げを願つてゐるのと普通學校增設の議は速かに御解決ありたい

▲朴鍾垣氏（朔州）定州朔州間の二等道路は橋梁の無い所あり自働車運轉が出來ぬ速かに解決され度い

これにて多田諮問の說明に移り午後五時本日提出された建議案如左

▲宣川公立女子實業學校を道立に移管せられん事を要望す建議者多田榮吉議員外十九名

▲宣義線を三等道路に編入し改修速成せられん事を要望する建議者崔錫崗議員外二十一名

▲慈城郡慈城より慈城江口に至る二等道路改修の件及厚昌郡厚昌より金昌を經て慈城郡間延面乾下洞中江鎭に至る自動車交通に堪ゆる道路改修速成せられん事を要望す建議者劉昌淡議員外廿名

▲昌城郡青山面大倉面、東倉面、山面批嶺面を雲山郡に編入方道知事に於て機宜の措置を採られん事を望む建議者李仁奭議員外十四名

▲定州郡郡內面より古城面立石面南面石倉面を經て平安南道順川市を結ぶ道路改修方の件は路線上必要なれば工事速成を要望す建議者車用輯十種以下議員

滿洲警察官大異動
大連安東鐵嶺各署長の勇退說

【大連】關東廳行政整理の結果近く警察官部部にも大異動行はれるが大連警察署長たる山縣警視を筆頭に南安東山本鐵嶺各署長は勇退すべく從つて此等署長の後任として如何なる人物が就任するかは世間の注目する所であるが或は旅順小磯警務課長と警視或は水野長春、尾崎營口兩署長の内ならんとも噂されて居る警務課に復して筋の就任が事實らしい、此際旅順の趨任を視る可く其他の事情からも大連署長の所屬となれば旅順警察署長の大異動が行はるべく傳へられて居る

命滿洲駐在所詰　退官者の分

德川署（警部補）	菅家　勇彥
鎭南浦署（同）	福山　深
中和署（同）	鎌田　理作
陽德署（同）	金澤永之介
平原署（同）	東　一久
警察部（警部）	殿　明雙
鎭南浦署（同）	村上　逸
平壤署（同）	張　啓澤
警察部（同）	菅野　浪治
平壤署（同）	楊井　虎男
孟山署長（同）	高橋　右衛門
大同署（同）	姿　利雄

金浦行政整理

【金浦】京畿道金浦郡に於ては今般行政整理に伴ひ郡廳よりは勸業課長一人郡屬一人の二人の被退者があり其他面に於ては面長其他の退職者及六人の被退者があり更に十二月一日より三ヶ所の駐在所を廢止した其被廢止された駐在所は陽村面駐在所大串面駐在所陽西面駐在所である

江原道沿岸各地を元山の商圏內に入れよ
繁榮會と官民有志提携して近く大活動を開始する

【元山】元山繁榮會では六日夜支那料理で總會を開いたが席上議題に上つたのは江原道東海岸各地と運輸上の問題であつた、この問題は今日に始まつたので無く以前から官民有力者の間に唱へられたので通川、長箭、江陵等は多年

釜山 の商勢力に入り移入品は殆ど同地方商人の手を經て居た、是は十餘年前迄元山が交通不便の位置にあつて日常必需品は總て船便に依り釜山を經由した關係もあり、鐵道開通後の今日と雖も江原道沿岸各地方では元山に需要を仰ぐより矢張り釜山の手を經た方が低廉であり且品質も優良であると云ふ見解を有つてゐるのであるが然し是は經濟上から見ても甚だしい誤りであつて釜山と元山を比較して其品質に於ける優劣を論ずる際の

根據 が何處にあらう、又距離上航路に依りて遠隔の地から仕入れるよりも手近い元山に求めた方が有利である事は論を俟たない、出來この問題は有力者に論議せられて居たにも拘らず今日尚萬として商權擴張に商勢力を伸張する事の出來ぬのは偏に元山市民の努力の足らぬ結果だと云はねばならぬ、繁榮會では同地方と提携する爲に今後何う云ふ手段を執る方がよいかとの問題が起り議論に花を咲せたが先づ商頭繁榮家其他が同地方を視察して同地官民と接近を求め親しく意見の

交換 を行ふのが捷徑であるとの意見が有力であつたゝめこの問題に就て江原道沿岸各地側では何う云ふ意見を吐露するか分らぬが因するに左程六ケしい問題ではないであらう、元山港の出やう一つで案外早く解決の曙光を認めるかも知れない、聞く所に依ると釜山商人は低廉な供給を施ると云ふ意見で誠に於いて相當の犧牲を擲つて居るとの話だが成る可く多くすると云ふ事は價格を勉強すると同じ結果になるが取引をつなぐ爲めに極めて巧妙な一手段と云つてよい、今日釜山から供給する商品が元山のソレよりも優良であるなどといふ

異論 は既に一笑に附せられる、範疇何れに於いても內地及京城と短距離の地位にある元山港として此の際江原道沿岸各地に供給を圖る事は元山の繁榮を招來する一方擴張と云つてよい、この問題を解決する爲に相當懇實な基礎を有し而も元山に於ける凡ゆる方面の人士を網羅してゐる繁榮會の活動は確に刮目に値すると云はれてゐる

釜山公會堂
滿鐵で讓渡

【釜山】釜山多年の懸案であつた道廳移轉問題は既報の如く總督府當局の大英斷に依つて茲に決定したが未だ釜山として公會堂の建築である、其他幾多の重大問題が未解決で殘されて居るが此公會堂問題に就ては先に小西府尹は出府の際總督府に移管せらるゝ朝鮮鐵道の管理局を訪ひ、ホテル橫木社釜山支局跡の空地に建設する事並に敷地は此際して讓渡の契約もあつた事であるから此際敷地を讓渡せしむる事に決定はしたものゝ讓渡ひたしと陳情したが鐵道當局に於ても設計するの諒解を與へたとの事である

棉花取締規則に就て
─慶北道八塚技手談─

【大邱】本年八月廿二日附慶尚北道令第廿一號を以て發布された棉花取締規則に就て兎角の批難をするものがあり、其趣旨が動もすれば生産者である農家に不利益で

大資本家を 擁護するに近いものであると云ふものもあるやうであるが是は皮相の觀で、甚だしいものである、是等は誤れるも甚だしいものである、抑も棉花の共同販賣は本府の方針に基くもので各道に於ては既に數年前から適切の方法を執る事となつて居るが全南以外の各道は棉花の生産額も比較的少く且有力なる需用者即ち綿紡工場もない爲に、販賣上の一方法として一人の買受人を指定して共同販賣をなしつゝある譯である我慶尚北道に於ては昨年來漸く其

指定買受人 に需用棉花の大部分を供給し得る程度になつたので共指定買受人以外の買收者があるけれども夫等は極めて微力の仲買人であつて、到底一郡乃至數郡の棉花を買收し得る程度の企業家ではなく唯單に共同販賣を行ひ其取引價格が公示されて居るのを標準として少量の棉花を買收しつゝあつたのである夫等の多くは生産者即ち農家が棉花の等級や斤量の計算に暗いのを奇貨とし比較的安價に買收し且不當の利益を貪りつゝあつたのであるから、一面に於ては生産者を保護し

農家の利益 を擁護するを以て共同販賣の眞の目的を達する爲めに是等個人の買收者を取締つて專ら共同販賣の理想に近からしむべくこの棉花取締規則が發布されたのである、本道の棉花生産地は比較的廣汎に亘り、共同販賣所の所在地迄には相當遠隔の地方もあるのであるから、それら僻陬の地方に限り時に道令によつて、個人に買收の許可を與へ郡當局監督の下に直接生産者より個人買收者に買收せしめて交通不便である地域にある生産者の利益を保護せんと圖りつゝあるのである、本年九月末日迄に道知事に棉花買收の

認可申請書 を提出したものは四百七十一名で其内認可を與へられたものは七名、内認可を與へられたものは三名であり、其他は凡て個人で、ある、上述の如く本取締規則の精神は全く生産者の利益を保護する爲に發布せられたものであつて一部の人の唱道するが如き資本家擁護の爲に生れたものでない事を諒し得る譯である而して公認の販賣所を受す原則として買收した土地の棉花を各郡又は道外に搬出することは相成らぬと云ふ命令を下したかの如く唱ふるものもあるが

相當の手續 を履行さへすれば其搬出は總然に禁じたものではない、と云ふ事は總ての誤解を招くも誤解ひだと思ふ云々

黃海道財務部長に榮轉した池田魁氏
單純を極め頗る徹底して居る

黃海道財務部長池田魁氏は今回慶尚南道財務部長に榮轉し十五日家族同伴出發赴任する筈であるが氏は昨年五月咸北地方課長から平北財務部長に赴任した法學士で財務手腕が認められた結果に抜擢されたのであるが氏の平北に來任するや從來頗る低序の整みありし納稅問題に全力を擧げた爲めに滯稅其他に將牧を見たは周知の事實である又納稅組合を一般に普及して凡ゆる納稅觀念を興へた事も功績の一つとして數へる事が出來る加ふるに氏は課稅の興意を極め頗る徹底し居る又一面には稀に見る部下思ひで有名である此二事は池田式と稱されてゐる程でそれだけ氏を追慕する官吏が多い譯である同氏夫人は丸山龍興務局長の令嬢で東京女子高等師範學校出身の秀才で京城第一高女に教鞭を執り令名あり徳の聲高く今般彼等から去るを惜しまれてゐる去るに臨み池田氏は語る『余が平北財務部長として轉任したのは昨年五月で未だ滿州に遊覽の機會を得なかつた時であつた新義州から今度慶南財務部長を拜命しまして本日に及んだ事は此上もない喜ばしい事であるが一面に官民諸氏の御後援で大過なくした事も感謝に堪へない次第である今度の新任地は嶺南で一度も踏んだ事がない土地である、それには非常に興味を以てゐる、知らぬ土地を研究すると同時に其土地の政治に參與して行く事は實に愉快な事で良い事である何處に行つても微力ながら池田式で萬事解決する積りだ云々』と池田氏

南浦當面の大問題
金利引下=電力料低減=對岸交通促進=穀物檢査法改正=其他

【鎮南浦】鎮南浦支所の輸小並に稅關の格下によつて多大の衝動を受けた鎮南浦府民が發表以來今後の鎮南浦發展策如何に就て熟慮して居る事は非常なもので多年の懸案たる港灣施設促進問題及當面の問題たる輸出生産檢査所設置に伴ふ諸設備問題等を主題とする商業會議所等に行之會議合同協議會は豫定の通り八日午後八時から商業會議所樓上に開かれた出席者役員數も意外に多く從來鎮南浦の將來に對する振りを以て鎮南浦の將來に對する研究討議を重ねたが稅關問題は今稅關長の稅關長の轉行後現在の事柄から推して事情已むを得ぬものとして運動を斷念し檢査所設置問題は同機關の具體化を俟ひ相當の對策を講ずべく築港問題は本府機關首腦部の異動後に現在の經營狀態等に鑑み更に猛運動を繼續する事に決定し尚進んで是等對外的施設に先つて鎮南浦自體の充實發展を計る爲め意見を徵出し殊に金利引下問題、電燈電力料低減問題等に對しては當事者の交渉に決議し又料金不拂等の直接行動も敢行すべき氣勢を見せたが結局左記決議を以て商業會議所と各穀物組合から各一名の委員を選定して實際問題と共に交渉する事に決定した

決議事項

一、金利引下に對する要望　當地朝鮮銀行金利は全鮮各地に於ける金利に比し高きに失するを以て之が引下を朝鮮銀行に要望す

二、電力料低減要望　鎮南浦の電燈料及電力料値下問題は其供給原價の關係上未解決の儘在る今日に及べるを以て速に所期の低減實行方を當地電氣會社に要望す

三、對岸交通促進の要望　イ、會議所役員之が當事者朝鮮鐵道當局を訪ひ陳情のこと　ロ、對岸定期航路急速開始方研究のこと

四、穀物檢査法改正要望　從來の穀物檢査規則を撤廢し輸移出檢査を行はれん事を其筋に要望す

五、築港岸壁上屋增築方要望　鎮南浦築港岸壁上屋は狹隘なるにより之が增築を其筋に要望す

六、鐵道運賃低減　朝鮮鐵道部貨物運賃の長距離遞減法を撤廢せられんことを其筋に要望す本件は仁川元山木浦群山等と提攜運動のこと

道廳移轉協贊會
近く役員決定

【釜山】道廳移轉協贊會は既報の通り八日午後二時より大正公園武德殿に於て開會した官民有志會に於て設立に決定したが之が役員の選衡に就ては鈴木政治會官の茶話會後ホテルに於いて設立委員會を開き四十餘名の役員を推選したが未だ發表するには至らぬが兩三日中には發表するに至るであらう

平北警官異動

【新義州】平北警察部にては今回の大整理に伴ひ左記の異動は、宇田中江鎭警察署長の辭退の外退職者なく然して保安課長佐藤貞治氏は鐵山警察署長に轉勤し又會寧警察署長元田警視氏は今度新義州警察署長に昇格した結果に鐵山署長田中氏は渭原に轉じ又泰川署長三宅彥七氏は新義州に轉任する內定だが一方警務課保安課長及衛生課長山內一郞技師の辭退から生ずる同課長の三椅子は未だ後任者未定である

平南警官異動

【平壤】平安南道警察部では八日付左の如く異動を發表した

任警部孟山署長　警務部警部補	白井　德松
命鎭南浦署詰　平壤署警部補	我妻榮五郞
同	菅原　幸
命中和署詰	
任警部鎭南浦署詰　大同署警部補	岡本　三藏
命德川署詰　龍岡署警部補	所司　百老
任警部平壤署詰　安州署警部補	要本辰次郞
命鎭南浦署詰　价川署警部補	小山　峯治
命鎭南浦署詰　平原署警部補	及川　勇平
命龍岡署詰　順安駐在所警部補	村永　直肥

浦項川口浚渫

【浦項】浦項の咽喉たる北川口へ昨年來より砂土流入して近年非常に淺く數年來より地元民の寄附を以て時々浚渫し多大の營業の出入自由ならしむべく努めて居るが近年砂土堆積し益々船舶の出入に困難となり船舶出入不足となり船舶の出入に困難しつゝありて甚だ迷惑を蒙る事多く一方ならぬ困難を感じつゝあり此儘看過せんか浦港には漁船の出入さへ不可能となり延いては市内の發展を阻むべき狀態となつて地元民及漁業關係者等は數日前より種々善後策を講じつゝある

が應急の施設として取敢ず地元民により二百五十圓の醵金を得て浚渫船を二百五十圓の醵出をなし『ジョレン』にて浚渫を試す事となり一方地元民及關係者側より興論に訴へ數千金の醵出を纏め地方費の補助を仰ぎ根本的川口の浚渫をすべく協議中で本月二十日頃郡當局は七日實地調査の爲め現地の狀況を視察し歸途漁港に立寄つた

仁川學議協議會

【仁川】仁川府學校組合協議會は八日午後四時より府協議會室に於て開會問題は組合有土地の總裁價格に就き協議の結果協議會を開き當選の管理料の件でありしが雜草を中心に分れて十日より各委員をして實地を踏査の上更に協議會を開き論議する事であると云ふ此學校組合の所有土地は多く借家敷地として使用され現在では約二萬坪四

清州法院異動

【清州】清州地方法院永同支廳判事兼地方判事に擧げられた通りであるが其後任としては大邱地方法院支廳判事小石原氏が就任し又同地の藤本市太郞氏は新義州へ榮轉した後任として着任する事に確定せる由

安東木材協會設立

【安東縣】安東木材商組合は長期間に亘り悲觀に陷つて居た事業を復興するに當りて安東木材業者の大會を開き諸種の研究問題を協議せる所安東木材協會創立の要望に付き諸意見を徵してゐたが此程創立の要望は不可能であるので各自の協議を經て一層よく圖る事となり十一日協議會設立を見るに至つた、該業者の意見は木材協會の設立に付ては五十七ヶ所に於て設立した結果商業者の趣旨の木材協會を設立し新義州の新義州木材協會と共同販賣をなして新義州協會には必ず努力せしむるも尚不備な點もあるから此れを補足する目的とすべく直も新義州協會には一般の有力者を網羅する事とする

元山稅關廢止に就て
─宮崎稅關長語る─

【元山】道廳の行政整理に依り久しい歷史を有する元山稅關は資格を變更され仁川稅關の支署として規模を縮少して存續せらるゝ事となつた、云ふ迄もなく元山港は北鮮唯一の大貿易港であり裏日本との關係にあつても近く鐵道京元線の全通後となつては東海岸の外國貿易に於て京仁同線の中心たる大市場は殆ど東海岸地方を經て輸出入貿易は年々著增の傾向を示してゐるのであつて將來發展の餘地ある重要港なることは過去の統計に徵するも明かである、斯かる歷史を有する元山港として今回の縮小に遭遇するは市民一般の遺憾とする所であるらうが今更如何ともし難い事の出來た決定的事實となつたのである、本件に就て宮崎元山稅關長は九日新聞記者に對して語る『今回の廢止に伴ひ元山港が現在の位置に於ても重要港として今回稅關の支署となつたのであるが仁川稅關の本署に屬する事となり從つて一般に諒解を求め正当される等である、地方一般民に從來の順序を縮する次第であるとの述べたが元山稅關長は努力を發し將來復活の時期の來るを期待する外は無いであらう

關稅金六百三十五萬圓であるが本年は非常なる好況で收納も成績に就て今年非常に好景氣で收納も比較的順調であつたが管支廳管內は淸津、牙山兩港の外は若干減少したので昨年度に比すると約三割の減收であるが十二月末迄に相當な好景氣で五日には既に収納を完了したが十二月には全部の收納を見るならんと

大田東拓收納成績

【大田】大田東拓支店に於ける本年度支店管內の小作料の一定は二

大田地方降雪

大田地方は九日早朝より降雪あり積雪二寸に及んだ（大田）

生牛移出激增

【城津】城津市場に於ける取引不振の爲め一時移出は杜絶したが最近に至り內地需要家の注文殺到し城津の生牛も最近激増し五日出帆の咸鏡丸にて百餘頭の移出を見たが今後引續き相當の移出ある見込である

歲末金融良好

【鎭南浦】歲々押詰つた年末氣分は各商店の大賣出の彩旗にも窺はれる樣になつて來たが何處も不景氣で賣れないと云ふ聲を聞くがそれでも年末の金融界は案外順調に經過するらしく朝鮮殖銀支店長は『今年は西鮮三道の農作物が比較的の水旱害を被る事少くて先づ平年作以上の作柄を見た爲め豫想に比して穀類の出廻りが意外に多く現に昨日（七日）も特に臨時列車を仕立て産地に運ばれた樣な次第で產地出來米も既に九十萬二十一萬石を突破して十一月末迄に三十三萬石を通過して居る此處に地方農家の懐工合が豐であるから大なる金融の梗塞を見る樣な事はあるまい』と語つて居る一方安州方面は既に穀物の影響を受けた鎮南浦港の船舶出入は從來に無い盛況を呈し岸壁上屋は寸暇なしに使用されて居る

表彰二件

伊川郡敎育會は元日の記念日に於ける敎育事業功勞者の表彰式に就て顯彰を遂行する事になった（鎭南浦）

通漁者表彰式

去る十月勳府の管であつた鎭南浦府の通漁者表彰式は來る十五日午後一時から商業會議所樓上に於て擧行する事に決定したが今回は地方廳から西鮮沿岸に出漁して從つて優良成績を收めた通漁者五名に對し府が木盃の贈呈すべく表彰するものであるが今回から地元漁業者も同樣に表彰する事になつた（鎭南浦）

在車役員改選

全州在鄕軍人分會では役員改選を行ふた結果分會長には全州郵便局長の□□□平山繁藏氏が就任した（全州）

金浦行政整理　流水氏補任

全州刑務所敎誨師にして西本願寺布敎所住持であつた流水顯氏は多年全州に於て感化事業及び免囚保護に盡瘁して全州府の為め非常な功績を遺し自ら會長として人事相談所を組織し殊に刑務所出獄者を親しく見守り其他各種の社會事業に盡力す又公設質屋の設立に努めつゝあつたが事業半に中途で今回突然大郎布敎監督の敎誨師を命ぜられたので八日午後八時廿分全州驛發赴任の途に就いたが見送り人多數であつた（全州）

中條氏夫人葬儀

仁川學校組合議員、商業會議所評議員中條榮藏氏夫人ナオ子の葬儀は九日午後四時寺町西本願寺に於て執行會葬者多數盛儀であつた（仁川）

伊川郡敎育會は同協會殿事故人多年の功勞に酬ゆべく西郎氏へ追悼の爲め淸鶴鶴花瓶一對を故人の靈前に供へる等である（仁川）

龍頭山麓より
支局同人

○釜山に道廳が移轉發表さるゝや此の機會に暴利を貪せんと夫々勘定を捻つて居る連中が少くない樣である

○かと思ふと又一方には某貿易商家が府廳の前に明頃して自分は既に數六十に達し老ひ先き短いもので何にかの時はお役に立ちたいと考へて居た偶々道廳が移轉せらるゝ事に決定したとの事である御使用下さいと申出たそうだが未だ貰ひ受けするのみならず少しばかりの土地もあるから何になりとも御使用下さいと申出たそうだ、そして本に此の篤志者、此の道理にも叶つた一家族は必ず轉業ではあらうが自分は一家族は必ず住宅も附して寄附したとの話である

集會

▲西村氏送別宴【釜山】前郵便局長西村保吉氏は七日午後八時十分發列車にて來釜し同夜東萊に一泊八日午後六時釜山に引返したが釜山府商業會議所で送別會を開いたが出席者五十餘名の盛況にて同氏は同夜九時三十分出帆の連絡船で歸東の途に就いた

▲全州の送別會【全州】全州では今日の行政整理に伴ひ勇退又は轉任する者多數あるので之れが送別の意味に於て九日午後四時から公會堂にて官民合同の大送別會を開いたが出席者多數にて頗る盛況を呈した

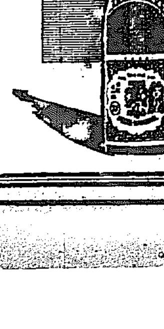
▲全州の送迎會【全州】久留島前全北警察部長は今回勇退して內地に引揚らるゝとになり十日出發又新任部長には福田財務部長が就任することになつたので管下各警察署長並に本部及警部補一同は九日夜兩氏の送迎會を張つた

▲松本氏自祝宴【全州】全州消防組頭松本福市氏は四十二歲の厄明けに際し之れが自祝の意味に於て十三日夜料亭二葉に官民有志を招待して盛大に張宴すと

地方人事

▲加藤錠□郞氏（平北道評議員）九日出城（新義州）

▲張新任全南道知事並に同參與官金元勳の兩氏は中途迄で出迎の一行と共に九日午前十時三十分着任した折柄降雨中に出迎へたる道廳各官署員在鄕軍人愛國婦人會地方有志各學校生徒に對して挨拶をなし道廳に入り知事室に於て高等官各課長に接見次て各課を巡り午後二時より道會議室に於て職員に對し一場の訓示を與へ午後四時官邸に入つた（光州）



內科
眼科
小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長　本田建義
入院隨意
京城肛門病特疾療院
普通病室　特別病室
電話本局二二〇四番　二一三二番　自宅用二〇八九番

自信製劑
強胃・消化・整腸
イカイ胃散
猪飼史郎藥房
大阪市江戸堀

賜宮內省御買上榮
最上醬油
品質に
聲價に
賣行に
鮮滿第一!!!
髙　カネトーシン
杉　キッコーネギ
仁川　髙杉醬油釀造場
京城本町二丁目　　　

女極樂の國

幸福なフランスの女

▲英米佛三國の女性中何れか最も男子に優遇はれて居るかといふにこの三國の女性社會に交渉を持つたことのある人は何等の躊躇なく即答が出來るはずであるが、さてそれを具體的に説明するとは困難である。

▲然しながら以上の三國中フランスにのみは婦人解放の運動が存在せぬ。フランスの女は英、米の女性の如く男性を眞似て權利だとか政治だとか言ふ問題の爲めに公衆に向つて男女同權を叫びそれを激へやうとはしない。

▲元來この種の叫びは不平者の叫びであるから、裏から言へばフランスの女は英米二國の女に比して滿足の地位にあると言ふ證據である。

▲英國では女の人口が常に男の人口を凌駕して來たので、自然女の地位と言ふものが下落して、現に男の子はオックスフォードだのケムブリッヂだの大學に通はせたけれど、女の子は安價な家庭教師位で誤魔化されて來たものである。女の人口が尨大されて來れば此種の現象は自然に變化して行くかも知れぬけれども、現在に於てはまだ『お父さん』達はこれ等の權を擁んで『男の子』には相當な教育をして生活の道を立てゝやりますけれども女の子は自然一生を誤り、それを求むるために努力せず除儀なくされる運命にあつて、斯樣な國は到底婦女の極樂とはなり得ない。

▲米國では女の夫を求むるに困難な程男女人口に差異はない、而も『自由』特に物質的に自由な點に他の二國の女性に比すれば實に雲泥の差があるが、有閑階級の女にあらざれば家庭上の責任が餘程重い。何となれば婦人の賃銀が非常に高いので英、佛婦人の如く容易に下女だの下男だのを雇入れて自分の用事をそれ等になさしめるといふことが困難であるからだ。

▲米國の夫は妻にして金に卿かして麗しい毛皮だのコートだのと言つて喜ばせるけれども親しみが薄い。英國の男子は割合に妻と親しみを持つので『夫としては英國男子の方が上等だ』と言はるゝが、フランスこそ女の極樂である。英國人は運動に熱中して妻を忘れたがる、米國人は商賣、金もうけに囚はれて妻は冷淡で、フランスの夫はこの二國の男に比較して『趣味』がある、米國では妻は『裝飾品』、英國では『物件』、フランスでは『婦人』だと言はるゝがこれは至言である。

▲だからフランスと英米兩國の男女の關係は正反對の地位にある。即ちフランスの男子は女の歡心を擁へん爲に努力し女をして樂くあらしめんことに苦心する、然して彼等は飾裝よりも快樂を先にすると言ふ先天的標語を有して居る。

▲然し外觀に於て見ると米國の婦人は隨分有利な地位にある、即ち世界中で最も贅澤な衣裳をして居るのは米國人であつて、美人が多い、從つて米國の女は所謂『最も善き』の夫を持ち得る資格があるのに、近來米國の女は好んで歐洲の男子と結婚する傾向がある、それは米國の男子が理想的な夫となり得ないからでなくて衣裳や飾の關係からより多く結婚し得るテンデンシイを持つて居るからだと思ふ。

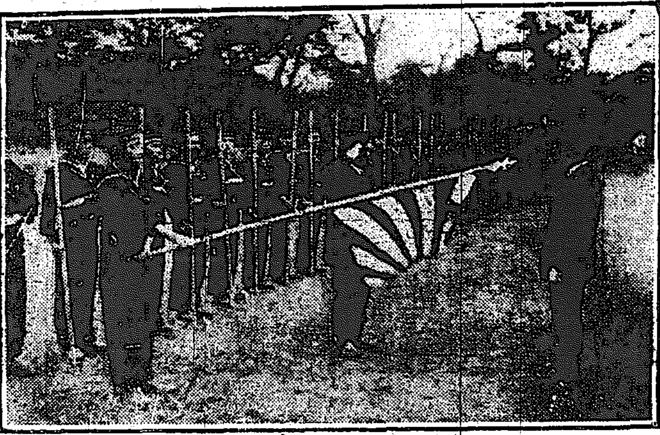
▲さうして男の方から言へば米國人は理想的の妻を求むるに最適當の地位にあり英國人が次いでフランスが最後である、而し米國の女は決して男の如く理想的の夫を擁へ得る地位に居なくて英國の女が此點は第一等である。

▲フランスの女は米國の女にくらぶれば金も少く、衣裳もまづいけれどフランスの女は『でも不親切に取扱はれるのは厭です』そうでなくてあの國の婦人方は樂觀して居る。

ふゆ

二年　椎木千代子

ゆきがたく
　のにもつめたい
かせがふく
　さむいさむ
かへりみち
　人もすくなひ
かへりみち



◇海洋少年團發團式◇

東京市社會局教育課及小山海軍少將や小栗東京聯合少年團理事等の主催の下に組織された東京海洋少年團は市込約二百名の少年から選拔の結果四十四名を第一回入團者と決定し練地水交社に於て發團式を擧行したが海部海相や其外陸海軍、各教育方面の人が多數參列した。（寫眞は海洋團員を閲兵中の團長小山少將）

乳房に關する智識

授乳しない母體は婦人病に罹り易い

茲で面白き事實と云ふのは、産科婦人科的のものであるけれど、此の事實は産科婦人科醫者などが餘り注意しない事で却つて心理學者の方から嘈しく言ふ事であるから特に茲に述べる譯である。

◇乳房を吸ふ事が直接子宮に影響を及ぼすと云ふ事である。即ち子供が生れて後に乳を飲ませる事はそれが直接反射作用を起して、子宮の收縮を助けると云ふ事である。此の事實は非常に社會的に大事なる事柄であつて、例へば、金持の婦人などが子供を持つても、自分の乳を飲ませないで、牛乳だの、ラクトーゲンなど又他人の乳などを飲ませるのは、衞生上子供のみならず、自分の身體に害を及ぼす事である。

◇即ち姙娠中は誰も知つて居る様に子宮は驚くべき大きさになつて其他の生殖器管も擴大して來るになつて、それが子供を生んだ後は又元の大きさ、元の軟かさに歸るべきものである。

◇これが若し乳を飲ませない場合には、乳房より來る刺戟の爲めに、子宮を元の樣に收縮せしむる事が遲いと云ふ譯である、之が子宮後轉、轉位などの婦人病を起す原因になるのである。

◇此の事實は又反射心理學の方から見て特に面白い事實であるのである、フロイドと云ふ人の如きは之を證明する爲に、顯微鏡で乳房を刺戟して、さうして姙娠したる子宮の收縮を起して居るのである。

◇其の他、此の樣な實驗は色々あるけれども戰爭に近い事は何れも略して置くが、モウ一つ社會的に、道徳的に説明すべき大事なる事實と云ふのは、婦人が子供に乳を飲ませると云ふ事に是は子供を育てゝと云ふ大事なる任務を盡すと云ふ事に於て極めて意味ある一事實である。

◇世が子供に乳を飲ませると云ふのは、義務であるばかりでなく一種の快樂であるのである。婦人の最大快樂は恐らく乳を飲ませる時の感覺であるであらう。夫に接して居る時の感覺と、子供に乳を飲ませる時の感覺が、何れが幸福であるかは、判定するに難かしい事であるが少くとも子供に乳を飲ませると云ふのは全體的に於て婦人の最大幸福の一つである、さうして乳を飲ませない場合には婦人の健康、身體には非常な害毒を起す事になる。

◇婦人の健康も之に依つて維持され、婦人の幸福も之に依つて維持されるのである。それは一種の性的快樂と見ても差支ないのであると。即ち婦人は子供を育てるのは此上もない幸福であるのである。

◇是等に就ては色々面白い事實がある、例へば或る野蠻人の如きは、夫が妻の乳房を吸ふ事を色情行爲の準備となして居る。是は古代印度人に於ても佛教の經典の中に其の證據が現れて居る。其外ヨーロッパの現代に於ても、或る婦人の如きは夫が乳房に觸り、若しくは之を吸ふ時には非常に興奮したと云ふ樣な例がある。さうして極端な場合に於ては生殖器管よりも寧ろ乳房に於て強く快感を感じ生殖器管では之を厭ふ樣な病的婦人の場合もあるといふ。

あめや

大邱壽昌公立普通學校　第三年　白二圭（十三）

ちんちんからら
　ちんからら
あめやがはさみ
　もつて來た
ちんちんからら
　あめかゝな
ちんちんからら
　ちんからら
あめやがきたから
　あめかおーや
ちんちんからら
　かつてくれ
ちんちんからら
　ちんからら
人さまどうぞ
　かつてくれ
ちんちんからら
　さびしいな

牡蠣の話

夏は危險

牡蠣は毎年十月から翌年の三月末迄が最も美味で、四月以降夏季の間は産卵期で肉が痩削し味が非常に惡い又腐りや易く、細菌が腐敗しプトマインの猛い中毒に罹ることがあるからこの時期は餘程注意して食べなければならぬ、それで昔から歐米でも夏季には蠣を食はない、十一月頃から翌年の一月までは肉が肥滿し眞つ白になり恰も豆腐を嫌つたやうになり大部分グリコーゲンと稱する極めて滋養に富んだものである、栄養が豐富し鰐汁をかく人が蠣を食べると其效は絶對に増進の爲め食する人が多い、蠣の調理法は昔から色々に研究され、調理法は四十八種もあるが、なんといふても生蠣が一番味がよい。

一カロリーの算出法一

カロリーとは熱量の單位であつて、一グラムの水を攝氏零度から一度だけ高めるのに要する熱量であることは、改めていふまでもないが、食物の榮養價を示す場合には算出の便宜上基本カロリーの千倍をもつて一カロリーとする

そこで食物の三大要素である蛋白、脂肪及び含水炭素は幾カロリーあるかと言ふと、蛋白と含水炭素は一グラムに付四・一、脂肪は九・三であるから、若或食物のカロリーを知るのには、その食物の蛋白、脂肪、含水炭素量をいま示したカロリーに乘じて合計すればわかる

例へば牛乳百グラムには蛋白三五脂肪三・五、含水炭素四・五グラムあるから、次の如く計算して

（算式：一三五カロリーあることがわかるのだ）

[illegible]

傳書鳩

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以内

退職巡査の聲

平康　御　汰　生

◇國境の第一線に立つたが已に引かれ者の小唄と云ふ譯ではないが、官服を脱ぐと何んとなく氣分が爽然として重荷を下したやうな感じがする。職を退いたからと云ふのではないが今の警察界は綱紀廢止であるとか巡査の素質改良であるとか喧しく云ふが幹部の素質改良を叫ぶ前に先づ遠慮なく自分に云はせると巡査の素質を大いに改良して欲しい

◇一例を擧げると、本署の幹部は毎月一回駐在所巡りをせねばならぬ月額旅費の請求が出來ぬ爲、なるべく本署に近い駐在所へ順々に出張する、そして巡檢の部下の腹の痛むのは御馳ひなしに當り前だと云ふやうな顏をして轉用牛飲馬食し辭職迄とし書類を檢閲し人員の過不足による勤務狀態等は少しも考へず一樣に脅威をつけ、其の結果千變一律の文句を指示簿へ書いて行くのである

◇駐在所の待遇如何は其の人の榮達に影響すること云ふまでもない、どの駐在所は待遇がよいとか惡いとか、どの駐在所は否だとか氣前がよいとかと云ふやうな譯で中には駐在所によつて巡閲に行くことを嫌ふ人もある、要するに本署幹部は巡閲の趣旨を没却し巡閲と云へば月額旅受領の爲と御馳走になる爲と思ふてゐるらしい

◇之等は其の人達が平常訓授の綱領に反しはしないであらうか、自分は思ふ、下級巡査の素質を改良するよりも上級幹部の素質を改良することが刻下の急務であると。

泥棒から御注意

こんな家は閉口です

強盜きらいは此の記事を讀め

前科十三犯の強盜犯人に裁判長が『どんな家が強盜に入りにくいか』と訊問したら被告は十數年間の經驗から次の如く述べた年末に際し強盜難ひの家庭では之に鑑みて警戒が肝腎である

▲雨戸の内側に硝子戸のある家に入るのに目を醒まされ易いので休みく仕事をやらねばならぬ爲め二時間もかゝつた事があります

▲便所戸に外から鍵をかけてあるのも閉口です、折角いやな思ひをして便所の汲み取り口から忍び込んでも出る事が出來ません

▲戸の鍵に二箇所なら譯はありませんが三つあるのには困ります

▲こんな用心深い家なら乾度仕事中に家人に氣づかれるのが例です

▲それから入る前に氣づかれたらどんな強盜も手も足も出ません

▲入つてから騷がれると却て勇氣が百倍します、一番苦手は家人が落付き拂つてゐる時でその時は全く怖氣つきます

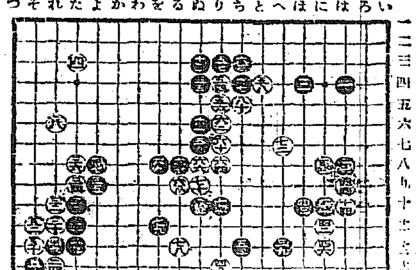
文壇の噂

◇ちかの浦涙六の名も隨分古い、涙六が出世作『三日月次郎吉』を書いた頃は、喰ひつめて報知新聞へ談判の森田思軒を尋ねて行つた時である。何しろ、大西郷の甥に當時の英雄崇拜と目のあたりに接してゐたから、頗る氣骨があつたもので『どうだ俺を使つてくれるか』といつた調子で頼み込んだものだつた。それも物好な事だから惚れ入る。

◇思軒は何と思つたか此の無禮を心得たと即日から直ぐに採用して、新聞の校正をさせたものだつた。其の中に報知へ附録を添へる事になり、さて涙六に向つて曰く『君、小説は書けるかい』涙六曰く『人間のする事なら何でも出來る』そこで思軒は、此奴面白いと早速書かせて見たが『三日月次郎吉』いや是が大當りで、彼は一躍好評の新進作家として出現し、紅葉、露伴、眉山等をもなめる、ざつとこんなもんだいと、えらい元氣で淫踊の無價を誇めたが、頗る意地などには一度も長篇小説を書かなかつた。然る處、今度、舞臺の一キング誌上に一人間味と題する長篇小説を書いたが、是れがそもそもの初めてである。そしてもら此一篇以外には書かないと言つてゐる。つまり、最初にして最後のものである。御のキビくした快筆で、それはく非常に面白いものである。

圍碁新局（四）

林　有太郎（四段）
先　本因坊字太郎（二段）

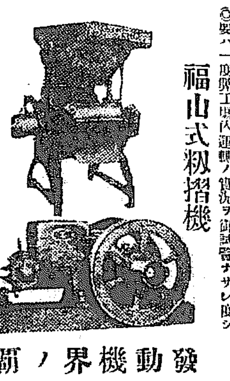


●六一　ぬ　六
○六二　り　六
●六三　ち　三
○六四　り　六
●六五　ぬ十　八
○六六　へ　十
●六七　る　八
○六八　る　十
●六九　を　八
○七〇　ぬ　九
●七一　り十　十
○七二　へ　十
●七三　ぬ十　六
○七四　ぬ　十六
●七五　わ十　七
○七六　と　十六
●七七　ち　四
○七八　る十　二
●七九　を十　一
○八〇　ち　六

せきどめ　ずつう
胃病にて手足引ツリ腰足不自由・甘筋痛みシビレ等に効能非常にあり一錢切手封入申込次第試驗樣品進呈す　京城府明石町三番町　元本舗

メガネは　竹内眼鏡店　京城南大門通り三丁目

籾摺機トシテ完全機出現
福山式籾摺機
◎一度御實見ニヨリ他機ノ到底御足下ニモ不及ヲ發見シ得可シ
◎要ハ一度弊工場内運轉ノ實況ヲ御試驗ナサレ度シ



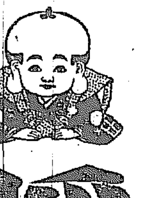
發動機界ノ覇者
超ヂーゼル小型發動機

發賣元　三菱商事會社
◎吸入瓦斯發動機、各馬力共中古品在庫
◎各種工場設備設計監督並ニ無料相談ニ應ズ
電氣機、精米機、製粉機、諸機械　御相談ニ應ズ
釜山府榮町（驛前通り）
合資會社　弘中商會
電話長一九〇三番　電話二九番

謹告
弊館閉鎖の風評有之候へ共事實無根にて從前通り營業致居候間不相變御引立の程偏に御願申上候
馬山　赤門旅館

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目通公設市場下
入院隨意
電話本局一二〇〇　自宅三七一二
院長　久枝秀喜
副院長　高橋義市

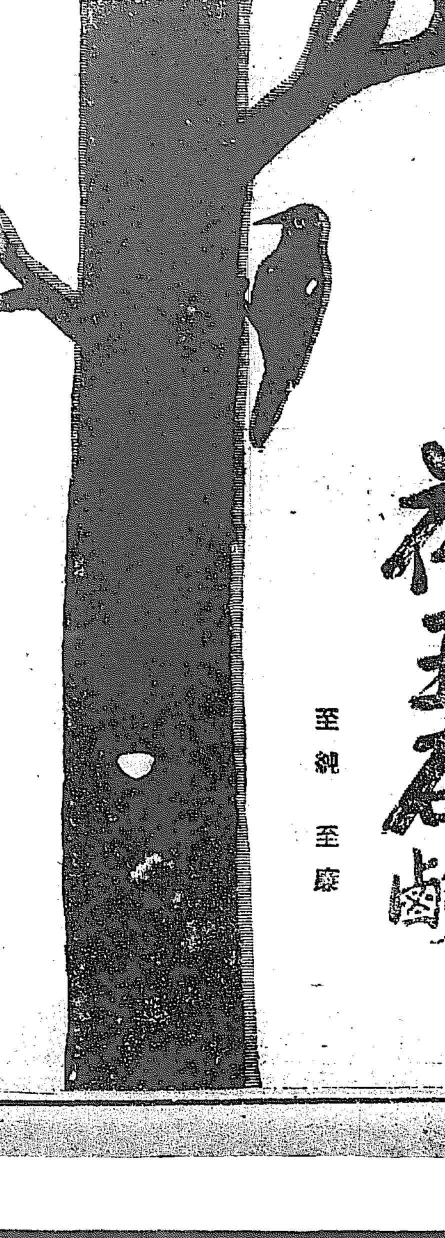
日本一のタオル
斯界の標準品
鹿印タオル
朝鮮一手販賣元　京城府黄金町
各國産タオル問屋　大久保商店



暖かい暖かい
福助足袋

香りが良い
色が良い
そして味も
醉心地も
良いので
名高い
澤之鶴

京城長谷川町
佐藤牧商店



朝々夕々
お忘れなく
御愛用下さい
品質本位
花王石鹸
至純　至廉
製造元　東京　合資會社　長瀬商會

外米の需給と前途

朝鮮に於ける外米の勢力は昨年度より漸増旺盛となり一時は鮮米在庫の減少等に大量輸移入をも企てられ其勢力は侮る可からざるものがあつたが十一月の新米出廻期に入ると共に漸くその數を減じ續いて出廻旺盛に伴ひ現今にては殆んど鮮米に左右せられるに至つた而して其原因としては目下外米は政府の無關税引下げに [illegible]

……して頗る不作でありその減收額は約二百七十萬石と云はれてゐる關係上夫れが緩和方法として當局は滿洲粟の輸入を奬勵し本年搬の粟輸入豫想額は殆く共二百萬石を下らざるものと豫測されてゐるが直ちに是のみに依つて食料問題を解決するものと見るのは聊か早計であつて由來日鮮人共に外米の必要を痛感する時代が必ず來るもので殊に本年度の如く外米各産地の米作に依る安値の出現に依つて本電營業者の研究の如何に [illegible] 萬噸外米商談の成立設などありこれ今後に於ける手合せの段階をなすものであるが朝鮮としては目……

下無制限拂下げに係る不味乾燥なる鮮状にては差詰め此の逆物たる外米に手を染めるものはないにしても來年一月頃にもなれば鮮米移出も一段落を遂げそれに伴れて不足相場の必要を感ずる筈で過般の喜多又藏氏等の來鮮調査せる外鮮米需要等の活躍等を綜合して見ても其處に亦妙味ある買氣の潜んでゐる事を想知させられると同時に外米の搬入期は先づ明春二月頃より大量輸入を實現されるものと觀るのが至當であらう試みに鮮內に於いて外米の必要なる特殊材料を列記すれば

一、鮮米減收に伴ふ之が補足として滿洲粟の供給に依る以外の本年度外米購買力約五十萬石

一、本年に於ける小麥の減收豫想の影響の結果その代用食として

一、産地市場既作に依る需配狀態の結果今後特殊材料なき限り先外米採算出來得ること

以上の好材料を徴し尙目下の産地相場はCIF神戸保税百斤九圓八十錢より十圓四、五十錢見當にて鮮內に搬入すれば百斤十一圓四、五十錢石換算二十九圓となり目下市中外米は不味なるため二十八圓五、六十錢値へであるが來春の外米價高が果して實現するなれば産地安の關係上其處に採算引合ひ得るものであつて今後は如上の諸材料實現と共に愈々外米の搬入を見るに至るものであつて其の搬入期は來春に入ると共に實現され二三月以降本年度産米端境期には頗る殷盛を極めるであらうと豫測されてゐる

安取重役は誰が退くか
結局京城二安東一の減員を見ん

今期配當は無配と決定

安取の重役改選問題は既報の通り九日開催の重役會に於て重役減員問題に就て協議の結果今期は無配と內定し減員問題は現在取締役九名（監査役四名）を取締役七名に監査役を三名に都合二名減員と內定し支那人重役の减員問題は一時立消えとなり臨時總會は來る二十四日午後二時から開會する筈で ……

決定を見る筈であるが重役減員は多分安東側一名京城側より二名の重役が出する事で一部では京城側より天日市川の二氏安東側より中野初太郎氏が退任するであらうと觀測されてゐるが果して何人が退任するかは興味ある問題として注視されて居る

預金利率の協定未し
意見百出で
更に繼續會で決定せん

京城組合銀行預金協定に關する九日午後一時より朝鮮銀行に於ける組合銀行重役會に於て協議に字句の修正等の意見續出し遂に未決定となつたが更に會合を重ね繼續審議するのであらうと當局は一部修正にて ……

保留して置く方が却つて都合が良いと云ふ意味かも知れぬが百五十萬圓の配當金保留をせずとも銀行は銀行券の増發で幾らでも資金は得られるから大した利益はない要するに之等の問題は今の處信じられぬ云々

龍銀整理決定
正隆と合併か

【東京電話】龍口銀行の整理に付いては安田銀行に於いて救濟し正隆銀行と合併することに內定し最近數日中に龍銀側の大株主債權者其他の利害關係者の同意を經て具體化に關する具體案を作成する運びとなつてゐると

鮮米格付
內地並の規則は困難

十二年度米の鮮米格付査定に關しては關係當局に於ける審議の決定を見たるに朝鮮米の格付は內地並の取扱ひをなすべく十一日頃東京にて鮮米格付協會を開催する筈なりと云ふが鮮米の格付查定に就て聞く所に依れば格付查定は東京、大阪、神戸外三ケ所の米取引所に於ては是が標準を一等に内地並に三圓八十錢の取扱ひを爲す筈も困難らしき模樣なるも近時鮮米の品質向上は一般に認められてゐる爲めに各取引所の格下標準は依然五十錢の格差は如何を問はず撤査變更は非常に困難であらうと云ふ

米穀資金狀況

當月中米穀資金貸出の狀況は九日末現在米價は十一月に入り端境期に於ける稀有の品ガスレと政府第一回收穫豫想減等により延ひて供給不足を見越され上旬に於ける鮮米は高騰甚しく本年來の高値を稱へ正米亦之に伴ひ逐日暴騰を續けたが一時內地より出廻の爲め不引合を喞へ玄米移出し高の爲め不引合を稱へ玄米移出も疎遠に精米筋の買氣衰へ遂に中旬に入りて相場も漸次軟化するに中旬に入りて相場漸落を示し新米の出家の手控を示し一般の取引も數分早めて ……

鮮銀無配は信じられぬ
鮮銀當局者

鮮銀本期決算に於て整理促進の爲め減配又は無配説あるやに傳ふる向あるが未だ本店には何等消息なく年六朱の配當は創立當時に保證された鮮銀の制度せざるまい本期營業成績は前期と比して銀行券發行高は本年末でも前期と餘り變らない今期は總收入も前期と同額程度で利益は多い筈で只外國爲替との關係に於て所謂銀行自體としては配當金を ……

朝鮮窯業

同社は目下東上中の大塚專務の歸城を待つて十五六日頃重役會を開き今期決算案を協議する筈であるが今期は業績不振の結果缺損無配當と爲し三十日頃總會を開く筈にて今回の大日本麥酒買收に伴ふ會社の解散に多分明春臨時總會を開催して決する事になるであらうと

京城窯業

同社では來る十二日重役會を催し今期決算案に就いて協議する筈であるが今期は五千圓の損失で前期繰越金一部を補塡し無配當であるが總會は二十八日本社に於いて行ふ由

銃砲火藥

同社は九日重役會を開き今期決算案を協議した結果今期配當は恒例通り一割二分と內定、來る二十四日正午より本社に於て第六回定時總會開會の筈而して今期退職せる渡邊定一郎（監査役）吉田秀次郎（取締役）の後任は選擧せざる事に決定した

諸會社總會

有鄰生命店長更迭

有鄰生命京城支店長山路右近進氏は今回廣島支店長に轉職を命ぜられ來春一月早々赴任する筈である後任は現滿洲支部長石田敏太郞氏と決定した

復興債券當籤

先般賣出した第一回復興貯蓄債券の當籤番號が發表されたが當籤者は多く本府事業に於て殖銀行にて賣出したものである ……二十三本、十圓が五十三本其他五一本ある由因に一等に當つたのは殖銀釜山支店にて賣出したもので番號は第七九四番（忠州殖銀支店賣出分）第一、二三九三番（井邑殖銀支店賣出分）第一四、二五一二番（大邱殖銀支店賣出分）の三本であるが殖銀本店は詳細に聞知して殖銀支店及賣捌店に照會すれば詳細に說明して貰へると

木材不振閑散

建築界の不振から需要期に這入りながらも購買力弱く當地木材界は稀有の不況を示し目下の相場は杉松十九錢五厘、落葉松十八錢へ紅松二十錢と本月二日相場より一厘乃至一錢方下落し昨年度と同値を唱へてゐるが結氷期に入ると共に一層需要も減少を豫想され殊に年末金融期の接近に連れて到底現在の相場では更に需要起らず目下同業者寄々値下げ協議中で兩三日中に決定を見る筈であるが多分一割見當の引下は斷行されるであらう

綿布昂騰氣配

連日鳥取相場に在つた阪地三品は十日米棉一圓十錢安なるも減收報を入れて人氣頓に硬化し前場寄當限三百九十一圓五十錢と新高値を現はし從つて先限も三百五十圓十錢と漸騰を示したので當地綿布界は未だ鈍感であるが年末接近と共に阪地入電高を入れて強調を呈するに至る可く勿論昨日の三A三百五十圓以上は不變協定の發表以來需要に至つた雙方脱合ひの傾向堅く來るべき狂亢相場を豫想されてゐる

京取受渡高

京取市場長期取引中今十日の受渡し高は株數千九百四十枚金額一萬七千三百七十圓なるが內容左の如し

銘柄	株數	金額
勸信株	二〇	二、〇〇〇
鮮銀株	三〇	一、六〇〇
殖銀株	二〇	一、〇〇〇
商銀第二新株	二三〇	五、七五〇
朝鐵株	一〇〇	三、〇〇〇
同新株	一〇〇	三、〇〇〇
京電株	二〇	一、〇〇〇
東亞株	一〇〇	一、〇〇〇
計	一、九四〇	一七、三七〇

現株出來値（十日）

海外經濟電報（十日）

倫敦銀塊	三三片十六分の三
米棉	一圓十錢安
印棉	四十錢高
英米爲替	四弗七〇仙八分の五
スチール	一一八弗丁度
アナゴンダ	四分の三高
ミツドリング現物	九二、〇〇
先物	九一、〇〇
紐育銀塊	六九仙八分の三 不變

鮮銀帳尻（九日）	
發行高	一三三、三〇四、〇〇〇
正貨準備	［illegible］
保證準備	［illegible］

鮮人氣は中弛みの沈靜
更に爆騰
地株は全面沈靜

前場狂騰 ……七圓二十錢より八十圓五十錢を入れ一般的には二大手筋の買もあつた ……て漸落を呈し結局大新八十七圓六十錢と鐘新九十九圓五十錢と爆發し京取は仙は今一つ大阪の上げ足を見て火を付んとの振合があり活況はず京取五圓六十錢、仁新二圓二十と小高かつたに過ぎなかつた（短期前日止値比較）

△京取二十錢高△仁新五十錢高△安取保合△鐘新二圓九十錢高△大新二圓十錢高

後場一息

後場は大阪大新八十八圓三十錢、鐘新百圓八十錢一圓十錢の鐘騰を示したるも跡大阪安を入て下押しを告げ結局大新は八十七圓四十錢と下押し鐘新は大阪變らず百圓四十錢と寄り値のまゝに打止め其他は變らず一息模樣に大引（短期前日止値比較）

△京取三十錢安△仁新二十錢高△安取保合△鐘新九十錢高△大新五十錢安

京取活氣薄
大新高無感應

京取は今期大阪の活況に感じ鈍く僅かに五十錢方引締つたに過ぎないが代り株は既に五百に達し更に押相の模樣があり殊に吉見筋の賣物は容易に侮り難きものあるより迂濶に買進み難きは勿論で斯る好機を自重しつゝあるものと稱されて居るが一說には買方が斯く自重して居るのは上場後預値を眼へ相當の値鞘を作り今一つ大阪の上げ足如何を見定めて火を付け一氣に躍揚せんとするもので大新の出番に乘ぜんとも揣へられて居る

步調漸く荒し

前場高騰の氣先後場は大阪大新八十八圓三十錢鐘新百圓四十錢と一段高を入れたが跡鐘新は變らざるも大新は八十七圓八十錢六十錢の下押しを入れ當市場の大新は八十八圓二十錢と寄り五十錢を高値に七圓七十錢と下押し止め結局寄付より九十錢方小安く一息模様を呈したが鐘新は百圓四十錢と始めた跡大阪變らず寄り値のまゝ强調に打止め一般に警戒模様なるも取り漸く荒く一般に無謀人氣優勢の處であつた

鐘新續騰

鐘新は昨昂騰の氣先今朝は綿糸騰を入れ買氣を刺戟し當市場も十六圓八十錢から九圓六十錢引の九十七圓九十錢から九圓五十錢と鑛騰し一圓九十錢方鑛騰した更に前日の激落に因り採算有利となり買氣は依然旺盛の折柄綿絲通日の奔騰は更に買氣を旺盛ならしめ殊に鐘新七圓五十錢見當拂込徵收說は單に噂として鵜呑みにし難き情勢なるより斯く猛騰を告ぐるに至つたものと解され更に高値を氣構へらるゝと共に從來一部の嗜好物に過ぎなかつた鐘新も漸く一般の人氣を惹くに至つたやうである後場は百圓臺に乘せた

大新新値猛進

大新は過般鐘紡の激落と共に反落を告げて以來當戒氣分の裡にも押目買人氣旺盛で漸騰步調を辿り昨前後場にかけ二圓七十錢方の昂騰を告げた折柄今朝の大阪は綿絲高及拂込說に因る鐘新の立直りと共に八十五圓十錢から八圓十錢と新高値猛騰の報を入れて當市場も八十七圓三十錢から七圓九十錢と爆進し二圓三十錢方の鑛騰を告げた併し場面は案外閑散で前引も殆んど小口に止まり纏出せる利喰も殆んど三井、定岡筋の新規買に消化す

出來高

▲長期	一、二〇枚
累計	二、〇八〇枚
▲短期	三、二六〇枚
累計	二、九九〇枚

公社債株式賣買

地株賣買は京取市場にて顧客本位に敏速賣買を旨として仲買取扱す●中公●軍債●內地●現株●大阪●銀行●債券●部●及大阪●市場店●顧客に取扱可申候●なる故諸●御便宜に關係上●間多少に不拘●御用命願上候

京城本町二丁目
株式會社 田中支吉商店
營業所 黃金町二丁目京取市場南門前 電話 本九參番 本參〇五四番
自宅 電話 本五八六番

鐘新賣方追證

鐘新は今前場の昂騰に依り京取は一株に付三圓の追證を前場引後市場に納入した

短期喰合尻

大新取組高四、七三〇

	賣方		買方
洪田	五五〇	有田	五五〇
田中	一五〇	白云	四三〇
成澤	六三〇	吉見	二五〇
新田	一〇、六〇〇	金龍	三八〇
南	五三〇	李雪	一三〇
白樂	三五〇	定岡	一、四〇〇
岡	八〇〇	金秀	二三〇
代引	一、八八〇	市川	一、四〇〇

米況（十日）

仁川期米

前場手堅く持合

大阪氣配はケの前寄三十九圓六十錢と二十二錢安に三節更に五十一錢の下勢を入れて人氣惡化し中三十四圓七十錢先六十九錢と十一錢安に始め二節九十一錢と弛みたる手も押目は⑮の買進みに提灯筋の買物を辭へ五節五圓丁度と反騰の折柄大阪デリ高の八節七十三錢を入れ中七十五錢より九錢先五圓十八錢と前日の高値を十四錢と軟調に引際目先の手詰め急きに十四錢と押し持合ひながらも手堅く大引した

後場氣弛み

大阪後寄三十九圓六十錢と九十錢を入れ中三十四圓六十三錢先三十五圓〇二錢と十二錢安に寄付三節〇九錢と引締りたるも大阪鮮六十錢の持合ひより五十七錢の安止めを入れ六節四圓九十七錢より八十九錢と追込まれて大引

人氣一變手

一時惡氣に逸つた人氣も⑮の腰入れ買に倒せらるゝ一面仮地との鞘かも宛らされば四百丁內外迄縮小せむかの傾向あるので妓弗々硬化の形勢を示し小口筋は賣玉を顛れ退き中には強轉買越しの向も妙なからず殊に京城方面の客筋は頻りに買物を注いで來る様でもあり之れが人氣一變の前兆ではなからうか

丸ウの態度

先限の賣方主力たる⑮筋は依然平賣りを取行し其の態度侮り難きものあるのみか同手口は頻りに正米を買附け居れる形跡があるので ……

各店の俵合せ

（先限賣方）

中限		買方	
丸イ	一六〇〇	金太	一三〇〇
金益	一〇〇〇	丸ウ	五〇〇
ス丸	一〇〇〇	丸マ	五〇〇
丸玉	一〇〇〇		
丸ウ	二五〇〇	丸マ	九〇〇
丸カ	一二〇〇	金太	一〇〇〇
丸玉	一八〇〇	丸綿	三〇〇
丸イ	一〇〇〇		
山布	七〇〇		
金益	三〇〇		
丸平	一〇〇〇		
丸夕	一〇〇〇		

先限			
丸ウ	一七〇〇	丸マ	二九〇〇
丸〇	九〇〇	丸イ	三六〇〇
丸玉	三九〇〇	丸綿	一六〇〇
金太	三〇〇〇	丸夕	九〇〇
丸ス	二八〇〇	丸大	五〇〇〇
金益	二五〇〇	丸平	四〇〇〇
		丸ニ	三〇〇〇
		丸カ	二〇〇〇
		丸米	二〇〇〇
		丸一	一〇〇〇

米界餘聞

株が高い鮮が高い其所へ正米が存外硬りして居ると云ふので相場は又もピンと來始めた▲こんな時には株米の景氣まで早いて米や株を買捲らうと云ふのだから人氣と云ふものは面白いものである▲面白いと云へば丸マを中心の弱氣一派は益々腰入れ深く乘出し其の建玉は今や二萬石に手が届きかけて來た▲又一方の⑮買節を根據とせる强氣屋さん達も負けて居らず値を㑹增して來るので取組は著しく增大した▲之れで双方の提灯連はヤキモキの態であるが此の勝負がどうなるか昨日は再度四圓臺に揚上げ買方提灯連は占めたと喜ぶ間もなく今朝は又どかと西海寒に轉げたりするので今の所五里霧中の姿で諸張りは當分つき兼ねる▲然しかう四ツに取組んだ以上此の儘納りのつかない事は勿論どちらかに放れてやるに違ひない市場は列くまいから提灯連も拘へて逃がすまいと踏氣になつて居るのも尤もだ

鮮米拂底案じ

本年は秋日和の佳良と値の安値からか米の出足は案外捗々しく早くも十月中の検査米高を見ると昨年の二萬石に比し本年は八萬石も多い模樣であるが今年は鮮米搬出案外本年は鮮米に上り去年より高値に比し多い譯であるが是れは昨年の中へ越が白米は一時的に上り是等は割安の理がある ……（以下判讀困難）

算定と日步

東京現株

大阪長期取引

大阪短期取引

東京株式

大阪期米

京城正米

降雪後の出廻り薄と定期の強調に手持高張り模樣となるも精米節は各自多少の手持あると內地筋の買控へに高値は張いて進入なく底意強硬なから今朝は三等合格三十五圓七十錢四等三十五圓加措役良三十三圓神力三十二圓三十錢見當の持合ひを唱へ殺も殘良都十錢五厘神力十錢四厘の頭持合ひに（擬斗は見送り閑散である

仁川正米

丸キ角チ四等三十四圓五十錢南市四等三十四圓五十錢曾北四等三十三圓五十錢海州四等三十四圓十錢信川四等三十四圓十錢西梯上物十錢六厘五毛在來種十錢內庫大豆龍山物二十四圓四十錢長湍二十圓二十錢白川十九圓九十錢處の唱へにて定期の強調に連れて弗々取引が行はれて居る

群山正米

現物殺良都三十六圓六十錢神力三十五圓七十錢太豆十九圓八十錢一月未四三十六圓十一錢より二十錢出來高五千石

釜山正米

現物殺良都三十六圓五十錢四等三十六圓九十錢より九十三錢一月末四三十六圓九十錢▲二番一月末限三十七圓より七圓〇三錢より〇八錢出來高一萬八千七百石

大邱正米

現物殺良都三十五圓八十、神力三十五圓一番一月末限三十五圓五十錢より五十五錢▲二番十一月末限三十五圓六十五錢より六十七錢▲三番一月末限三十七錢▲四番一月末限三十五圓六十錢より六十五錢

鎭南浦正米

一月末限三十五圓八十錢出來高一萬四千石

江景正米

九日夕場一月末限三十六圓七十錢十日前場一月末限三十六圓六十錢

東京

大阪

神戸

下關

桑名

大阪三品

東京京橋第一三五一五番
中古専門 御交換及賣買ハ是非専門ノ當店へ
菊地商店

醫學博士 渡邊晋
皮膚 泌尿 性病科
京城 黃金町二丁目 日本生命ビル東南角 電話本局八九四

津の國屋小染 【三十二】

小金井蘆洲

これは何う云ふ譯だと云ふと、人には一つ宛の癖は免れない、なくて七癖あつて四十八癖『人として一つの癖はあるもの』よく昔には[illegible]『お染の一番好めるのが、[illegible]この櫻に花の咲くやうな[illegible]酒を好む、一升はお茶の子に飲む、二升[illegible]となると少し言葉遣ひが荒つぽくなつて隣に坐つて居る者に[illegible]かけたり何かする、然しそれが三升となつて來ると、しまひには自分の思ひ通りが行かない有様で、[illegible]が耳に入れば用捨なく暴れると云ふ性の惡い酒です、[illegible]と云ふものがあつて、[illegible]來て嘸子を探り、この[illegible]と云ふと臍からこの[illegible]

[illegible]

されて當時の評判には蓄音器と云ふものがある、人の姿を寫すには寫眞がある、言葉の[illegible]には速かな術といふものがある、するが其頃には寫生なんと云ふことは捌てないことですから世の[illegible]を運きました、後世百人の美人を國周すことになると[illegible]人と云や大方は藝妓とか遊女とか、茶屋小屋の女中だとか乃至は引手茶屋の娘か何かに止めを刺すのであるが、中にも其百人の人の選に入つたのが津の國屋の娘のお染だ、歌川豐國先生が其足跡の[illegible]と同道で往つて[illegible]を打明けて寫生をする、容色良く生れ付いた娘が、繪にでも描かれると云ふことになると、親の身に取つては何の位これが嬉しいか知れない、二つ返事で承知をした、早速化粧を凝らし其處へ出す、これを違はず下繪を取つて戻つて來[illegible]

[illegible]がな、それは然うでせう、妙齢の婦人の大姿と來た日には擬りません、其當に唯今まで無緣でございました、スルと其頃江戸本所に龜井戸天神の片ほとりに隱居して居た浮世繪の大家で歌川豐國と云ふ人がありました、これは其頃の大家で、唯今でも描いたものが多く殘つて居りますが、稀熟した筆をなした人でございます、この人が人形町の扇屋と云ふ繪双紙屋から頼まれて今度江都百美人と云ふものを出すことになりました[illegible]何れ浮世に殘さなければならぬ、机の上で思ひ浮べた美人でなく眞寫しの美人を描いて見たいと云ふので江戸中に百人の美人を選んで、本人の許諾を得て寫生ですつかり上繪を取つて、それから描き上げて出版をすることになつた、寫生をするのです、今は寫眞と云ふものが何にでも應用

て技術を凝らして出版をした、今度の東都百美人と云ふものは大層な評判で賣れる賣れる、實に飛ぶやうに賣れて參ります。其頃江戸の名物を集めた文句に『武士鰹、大名小路、生鰯、茶店、紫、火事、喧嘩、伊勢屋、稻荷に犬の糞』あまり良いものはない、けれども東錦繪と云や江戸名物の最たるもので、諸國の者が江戸見物に來て戻つて行く時に先づ土産として第一番に錦繪を持つて行く、これは嵩張らないで綺麗で、

お前股も御贔屓で、[illegible]にないと云ふからだ、けれども、これは大版女の[illegible]物にはならない ○まア一寸御覧遊ばせ文ちやん、きれいぢやな[illegible]くつて、まア[illegible]の『[illegible]佐七だわ、美しいことわえ』と云ふから引立つ、[illegible]繪を弄んだと云ふ[illegible]かない、ところが今度の百美人は女が騷がないで男が騷ぐ、男に人[illegible]

元總督府醫院技工囑託
宮田齒科醫院
京城本町五丁目 電本二〇二八番

みやけ物は是非とも
元祖 海市商會へ
御用命下さいませ 電話本局二五〇番

京畿異動

[illegible]

十二月十二日 (舊十一月十七日)

[illegible]

物理療法

一般に施術致します

難病も適切の療法を施せば忽ち根治す

適應症

神經痛、リウマチス、婦人病、打撲[illegible]

京城日報社 代理部 [illegible]

將棋新手台 (四)

於東京日本將棋聯盟[illegible]

[illegible]

弘法大師の掛軸 [illegible]

[illegible]

氣のあることと云つたら大變だ、[illegible]りがけ、この繪双紙屋の前に立つての騷ぎといふものはございません。

頑固な痛ミ痒ミもすぐ止まる皮膚病藥

小林のタムシチンキ

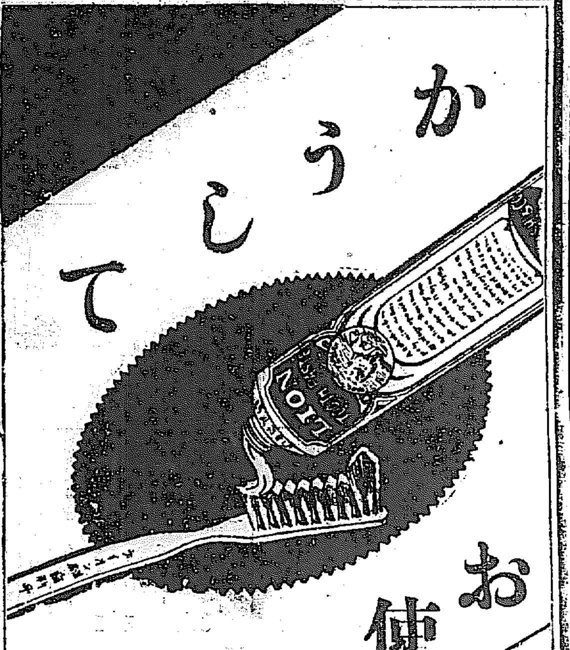
慢性頑固な
タムシ いんきん
其他一切の
皮膚病も
一瓶で治る

五大特色
殺菌力偉大なり
奏効振も迅速なり
内攻のおそれなし
塗布して爽快なり
絶對に色付かず

タムシチンキ
主治効能
◎たむし ◎陰きん ◎水むし ◎おでき ◎頑がさ ◎銭がさ ◎はたけ ◎白禿 ◎くさ ◎なまず ◎揚梅瘡 ◎頭そう ◎にきび ◎雀斑 ◎ひぜん ◎くさ

定價 卅錢 五十錢 一圓

大阪京町堀通二
本舗 株式小林大薬房
名古屋廣小路通
代理店 [illegible]
◎各藥店に有り



かうして
お使ひ下さい

ライオン煉歯磨(ねりはみがき)

チューブ入

▽ライオン歯刷子

百科全書を兼ねた
ライオン當用日記
ライオン歯磨廣告部

痔疾新薬 カヴィドール

痔核、痔出血、脱肛等の痔疾一般、及肛門裂痔、周圍炎等の肛門諸症に對する特效藥

一、局所麻痺作用確實なるが故に劇痛を速に消退せしめ、痒感を除去す
一、止血、殺菌、收斂作用顯著なるを以て、出血を止め潰瘍を治し、防腐作用を呈し以て組織の治癒を促す
一、本品は一時的緩和作用に止まらず數回の連用により根本的に治せしめ且忌むべき副作用なし

包裝 [illegible]
(實驗報告書進呈す)

發賣元 大阪道修町三丁目 株式會社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區大傳馬町一丁目

台灣總督府

台灣上等原塩入荷

移入元 釜山府南濱町壹丁目 許斐商店塩業部

かぜ、ねつ、しんねつ
一包のめばスッとひく

クプント

九條藥局の

(每袋 廿錢 卅錢 五十錢 一圓)
大阪[illegible]
九條藥局竹村製劑所
藥劑師 竹村[illegible]
振替大阪[illegible] 電話[illegible]
全國有名藥店にあり

てんかん

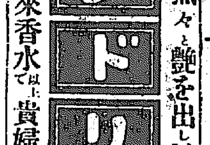
病ミ子供のヒキツケは永年の病もキットヨクナル藥を試驗の爲無代進呈す切手五錢送れ
名古屋市中區南小川町 救生舘

●能率増進は出世のもとい!

頭のタシヤクシヤしたりボンヤリして仕事の進まぬ時◆森田博士推奨の づつう効藥 獅子印の荒川

ノーシン

をタラタラ一服のんでごらん 頭は[illegible]



髪をしなやかに美しく黒々と艶を出しフケを去りふさくとして心地よく

ジヤスミンローズの香は舶來香水以上 貴婦人紳士の御愛用せらるる佳品なり

オシドリ椿香油

本舗 東京 井上太兵衛

産婦人科 小兒科
遠山醫院
女醫 遠山瀧子
京城本町三丁目 若草湯左入ル 元阿部病院跡 電話本局一六三二番

釜山驛前 諸官衙御指定
荒井旅館 電話七四三番
東萊溫泉場
荒井旅館 電話入番

赤玉ポートワイン

歳暮に 年始に
美味に 滋養に

京城日報
（每日發行）

細胞は國家を形づくる

理學博士 石川千代松

細胞學を講じた理學博士石川千代松氏の講話の一節（記者）

[illegible]

（下）

づくつてゐる一つ單位即ち個人である、國家を人體の身體に比べて見ると細胞即ち個人は自然は何んでも出來ると心得てゐる。が人體の細胞技能には凡て限りがあつて職能以外に左樣に擴く習得することも不可能ならば、之を學ぶことも不可能な話である。恰も人體の腸は自分は何んでも出來ると心得てゐても食物の消化が出來ないのと同一理である。細胞ひのことは左樣によくは出來ないことは知れてゐる。國家も有機體である。生物の全體に發展つた進化は一つである。生物の發達進歩を考へると國家の進歩發達も同樣である。

然るに日本の現在は法科萬能で治政の要道に關はるものゝ多くが法科出身者である技術者が技術方面

矢張り立派するのは不合理である。好い例は[illegible]工學博士で[illegible]の専門家であるから非常な好都合である。前に話した點の經驗を米國に送るについて獨逸研究者の水道局へ行つて水道研究者に相當補助金を附し派遣して貰ふやうに話すと局長や技師は水道課長方面の人であるから弊るが局長となると技術一天張りで育つて來た人だから容易に判らない英國も米國も佛國も同じ、昔は左樣であつたが漸次専門方面の人物を登用してゐる樣である。日本では各省の間に聯絡がない。例へば文部省、內務省では煙草は吞むな酒を飲むなと言ふが反對に大藏省では宣傳ではないが奬勵してゐる。既に日本人の生活に煙草と酒とが必要品ならば三省主腦者が寄つて美味で廉價な酒なり煙草なりを法を限つて賣ることにすれば好いと思ふ

遺書

―朝鮮教育界へ―

清項普通學校 村田 懋

（六）

國家が如何に統制權威は軍隊の威力をもつて外部に征服しようとも、魂に育まれる思想の種々雜なる進展は火を見るよりも明かなる事實である此一大範疇を國家は彼の名譽と榮誉とに關心するより知らぬ大部分の名譽職（迷論師）方にまかして安閑として居る時期であらうか。

（尊ひにあなたがこの名譽職の一人でありませんやうに）

朝鮮の都會教育家よ。現在世界の教育思潮が如何なる目標と理想とを打ち立てゝ進んでゐるのかへ（甚だ消極として云ひすぎた云ひ分ですが）御存知ですか。日本語で譯された教育書物の數百卷でも如何にこれらの目もあでやかな教育革命の風雲を縱觀しようとしてゐるか見てやらつしやいますか。教育家の修養とは此邊の消息を指すものではありますまいか。決して教師者の如く、職業的作業による權要、宗教家の如く、慰所のお摺除を瓢摸でやりますよ、と云つた教家が教育家の風采に適つたものではありますまい。

若き一個の教家は決して今から現代の教育思潮も潮越にもあなた方の前で說かうとはしない。そのためにはあまり多くの日本語の書物があなた方を待つてゐるのだ。

教職と體驗とで叩き込む誤つた教育の悲劇はもう夙の昔に過ぎ去つてゐるのだ。孔子の掬をそのまゝ用ひた樣な小中で教壇の樣に、小さくなつて坐らせられた子供を臨時に臨所で見る教育

あなた方よ、一度疑口を伺ふ目を高くはなして世界と自己の教育とを見くらべて見なければなるまい。

態案、態案、態案、朝鮮教員教育者よあなた方のすばらしい力强い蓄財心と生徒への愛とを自らと國家とのため、あなた自身の階級に叉あなた自身の術數に振かえることが必要ではありますまいか。

（七）

私はさきに人類の大帝國主義への一大飛躍と云ふことを云つた。そして私は今少しこの小さい行き過ぎらしい言葉を說明しなくちやならないと思ふ。大正二三年頃から特に頭をもたげた自我の自覺へ（それはずつと古い歷史を持つて來たもので突然なる叫び聲ではないのだが）世界の大戰がもたらした獨逸の大帝國主義の夢想を打ちくづした根本思想として、根强い思想として人類に植つけられた自我の自覺は種々な形となつてデモクラシー、民族の自決と云つた思想を呼び起したのだ。それに今私が帝國主義への飛躍と云ふのは謝だ要を得ぬ言葉であらう。ポーランドはと呼ぶ人がありさうな氣がする。

政略と思想とを混同しないやうに靜かに朝鮮をかへり見よ。私はこれを特に目覺めたる新しき朝鮮人教育家と教育を忘れたる迷誤導方に贈る。

暖房裝置の衞生的知識（完）

醫學博士 高野六郎

◇そこで理想的暖房と云ふのは暖房と換氣を同時に行ふやうな方法である。換氣裝置に依つて新鮮に入れられる空氣を暖め適當の溫度に溫め、適當の濕度を保たしめ塵埃を除き、溫潤にして溫暖な空氣として室內へ入れ排氣口から汚り濁しくない速度で室內の空氣を吸ひ出すやうにすれば、室內の溫度は常に溫かで、而も濕潤である。

◇かくて室內を溫める湯としての爐の目的は熱を效率なく溫かくすること、室內の空氣を常に清潔にしておくことである。この意味ですべて室內で燃料を直接焚くことは不衞生的である。殊に煙突のない爐などは沙汰の限りである。朝鮮の溫突などはこの點で經濟的であり、衞生的である。若し止むを得ず室內で煙突なしで燃燒する場合には、出來るだけ窓を開け換氣をよくしなければならない西洋風の密閉した室で炭火でも焚せば忽ち炭酸瓦斯の量が多くなつて、頭痛を感じて來る。西洋間の家では瓦斯煖爐の設置した國に慣れない人には、稍もすれば日本風の建物のつもりで暖房裝置に不注意なことが往々あり危險であるから除毒氣をつけなければならない

◇暖房に伴つて、尙一層注意せねばならぬことは空氣の濕度である。同じ濕度を含んでゐても、溫度が低下すれば比濕が高くなり、溫度が上昇すれば比濕は低くなるものであるつまり同一空氣が溫まつて來れば乾燥して感ずるやうになる。室に熱を導いて溫度を高くすれば水分を失つたと同樣の結果になるのであるから、空氣が乾きすぎて呼吸器を刺戟して呼吸器病の原因となる。それ故、暖房裝置には必ず比濕計を併置して濕度の變動を計る必要がある。煖爐の上に水を置くのはそのためである。

屑屋の籠（五）

馬汀生

ミレーの名畫

『落穗拾ひ』も亦、ミレーの有名なる傑作の一つで、今はルーヴル美術館にある。一八五七年初めてサロンに陳列された時、其やはらかい、靜く調和したる彩色が、大いに人氣を引いた。此の畫は、佛國に於ける田野生活の狀態をあらはしたもので、貧しい三人の寡れた女が、他の人々の穀物を刈り取ッた跡で、尙は落ちたる穗を拾はんとて、一心に之を探し求むる狀である。是等の女は、或は紺色、或は紅色、或は淺褐色の、粗い手織の長上衣を着、木靴を穿き頭（八月）の照りつける日を避けんが爲めに、きちんと頭に合ふ帽子を被ッて居る。左方に見ゆる少女姿の一人は、容易く腰を屈めることも出來るが、右の方の一人は、背が曲ッて、其の生活の卑賤で、骨の折れることを物語つて居る。小麥畑は廣く、綺麗かに、收穫も多くて、遠方には黃金色をなる穀物の堆積ねてあるものも見ゆるが、貧しい彼等は、唯其の落穗のみを拾ひ得て、露の命をつながんとするのである。ミレーは、好んでこんな彩色を描いたが、其の畫面が、如何にも寂れつぽいので陳列當時は佛蘭西農夫の生活狀態に關して、大に物議を描いたさうだ。ミレーは、此畫を金五百圓に賣つたが、死後には、其價が金十二萬圓に騰つたとのことであるミレーの畫は、其の彩色に光彩あつて、目立つのではなく、光線と大氣との扱ひ方が巧妙なのゝ特色である。

だ。彼は一生富まなかつた、されど晩年には、安い節度で其の畫を賣ぎ、どうにかかうにか生活して終始愉快に過ごした。[illegible]して贈る九人の兒女等に惠められて、安らかに多くの幸福なる日を送つた。彼は一八六八年佛蘭西政府よりレジョン・ド・ノールの勳しい白い十字の勳章を受け、一八七五年病みてバービゾンに歿した彼は遺言して、葬儀を簡素にし、其柩は近隣の人々により擔がれ妻と兒とが歩いて之に隨うた。墓地は、彼の描いた『御告げの鐘』に見える小さなシエーリー寺院の附近に在る。さうして墓の上には、一八八五年の記念に係る青銅の碑があつて、それに浮彫にて『近世佛蘭西田園畫の父にして農民の畫家』と銘してある。（をはり）

商隊 旅物語（36）

昇太郎

ファトメの救助（C）

小人が居なくなつた時、三人は弟を大將の前に引出しました

『何時か言ひつかつた酋長を連れてまゐりました』

大將は捕虜を永らくの間ぢつと眺めてゐました。やがて

『おい、ズリエイカの酋長！お前がこのオルバーザンの前に引摺られた譯を自分でもよく知つてるだらう』と申しました。

弟はこれを聞いて驚きました。

『いえいえ、貴方は醜度何か間違へて居られるやうです。私は哀れな行商者なのです。決して貴方のお探しになる酋長等と言ふものではありません。』

天幕の中の者は此の言葉を聞いて驚きました。然し頭は言葉を續けました。

『默れ、嘘をついて誤魔化せると思ふのか。お前をよく見知つた女がすぐそこに控えてゐるのぢや。』

ヲライヤと言ふ老婆はすぐ天幕の中へ呼び入れられました。大將は弟を指さし、ズリエイカの酋長ではないかよく見よと言ひました。すると老婆はそれに答へて、

『ほんとうで御座いますとも、私の命にかけても間違ひは御座いません。あの酋長で、外の誰でもありません。』と申しました。

『どうぢや、卑怯者！お前の狡猾な考へも水の泡になつたらう。』

大將の言葉には激しい怒りが含むでゐました。『お前のやうな奴の血でわしの刀を汚すのは勿體ない明日の朝、日の出る頃わしはお前を馬に縛り付けて、ズリエイカの小山の難所でズタズタに裂けるまで森の中を驅廻つてやらう。』

弟はこれを聞いて悲しみのあまりすつかり力を落してしまひました。

『こんな惡たらしい死方をするのもみんな無慈な父の呪ひなのだあの可哀さうな妹も、アオライデもう生て會ることは出來ないだらう。』弟は泣きながらさう獨言を申しました。

『いくら白ばくれたつて、もう駄目なんだぜ』

手下の一人は、弟を縛り上げながら言ひました。

『さあ、出ろ。天幕の外へ出るんだ。大將があんなに怒つて短刀を握つてゐるぢやないか。もう一晩でも生て居たけりや早く立て』

うとする時、又三人の賊が捕虜を引立て來るのに出會いました。それが同じやうに天幕の中へ入り、捕虜を大將の前に引摺って、

『何時か言ひつかつた酋長を召し捕りました』

と、申しました。弟は捕れ迺ふ折一寸その顏を覗き見ましたが、全くよく似て居るには自分でも驚く程でした。唯顏がずつと陰險で物が惡いばかりでした。大將は同時に二人の捕虜の出て來たに吃驚し、しばらくは、弟と酋長との顏を交る交る眺めてゐました。

『一體お前達のどちらがほんとうなのだ』

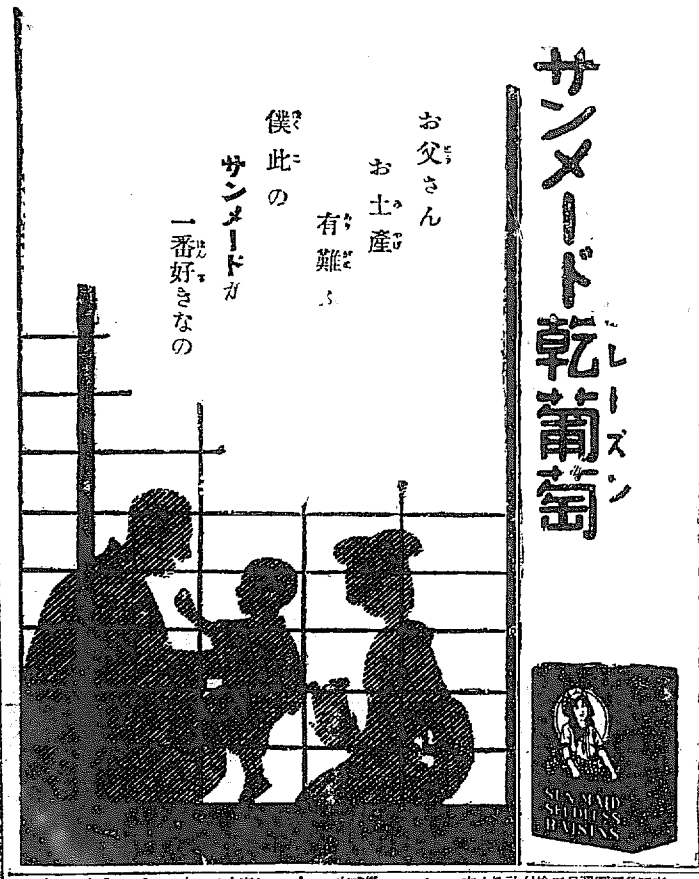
すると新しい捕虜は高慢な調子で申しました。

『ズリエイカの酋長のことならば儂だ』

大將は永い間重々しい、恐ろしい眼付で酋長を眺めてゐましたがやがて默つて酋長を退けるやう命じました。それから短刀で以て弟の縛めを切り、座布團を勸めて申しました。

『旅の人、貴方を彼の賊と間違へたのは誠に殘念だつた。だが、丁度あの惡者を征伐しやうと一心になつて居た時なので、手下の者の手に落ちたのは不幸な天の廻り合せと諦めて呉れ。』

現帝室編修官長 竹越與三郎先生著 全八卷
日本經濟史
不滅の文獻◎國史の革新
廣幅松五郎裝幀●布裝天金 每卷七百頁◎挿繪圖面六十數葉
御豫約者芳名一斑
本日〆切
本豫約實費普及價格は絕對に再せず唯一の機會を失し悔を永遠に勿遺！
御注意 遠近に拘らず本日發信の文書、又は電話の御申込も有効とす送金は明日にて可也
規定要略
東京府落合局區內長崎村 曠野社內
日本經濟史刊行會
振替東京三六七三四 電話小石川七一九九



職業
遠近男女自宅で何人もスグ出來得る●專賣特許の紙加工●平中無休
見本付說明書郵券七錢要す
東京市麴町區飯田町五ノ廿二 一葉紙店

日立モートル 京城 富田商會

公認 愛知自動車學校
（生徒募集）
本校名古屋市西區新道町分校 京都市千本丸太町上ル 岡山市內山下

最新刊
田坂晋三郎 音樂の思想と法則
御木本隆三 彼の美と愛と理想
千葉勉 著 實業細說教育論
和田和吉 新社會主義の批判
小牧耕三 西洋音樂の聽き方
早川國吉著 哲學と體驗と教育
加藤志雷 海外雄飛の讀み方
北原美子 家庭向の支那料理
實業之日本 一萬圓儲ける道
中西伊之助 死刑囚の人生觀
加藤宕三郎 生れざりせば
京城 大阪屋號書店

商業登記公告
[illegible]
右大正拾參年拾貳月[illegible]日登記
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告
株式會社湖南銀行[illegible]
右大正拾參年拾貳月[illegible]日登記
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告
[illegible]
右大正拾參年拾貳月[illegible]日登記
全州地方法院

商業登記公告
一、住所 平壤府[illegible]
右大正拾參年拾壹月拾七日登記
平壤地方法院

商業登記公告
東洋拓殖株式會社[illegible]
右大正拾參年九月拾五日登記
全州地方法院 裡里出張所

法人登記公告
一竹山金融組合[illegible]
右大正拾參年十一月三日登記
京城地方法院 安城出張所

商業登記公告
ヤマト山林工業株式會社變更（支店）
大正拾參年拾月貳拾八日商號ヲ左ノ如ク變更ス
一、商號 野村林業株式會社
大正拾參年拾壹月七日登記
京城地方法院 平康出張所

法人登記公告
成川金融組合變更
大正十三年十一月十九日移轉
事務所ヲ成川郡成川面上里六九番地ニ變更ス
右大正十三年十一月二十一日登記
平壤地方法院 成川出張所

[illegible]

平和議定書を
紛争に審議せんとする英國の希望に對し佛伊兩國は同意す

【ボルドー無線九日發】羅馬國際聯盟理事會參列中の佛國代表ブリアン氏は羅馬新聞記者に語つて曰く、佛國は平和議定書を忠實に遵守するが之を紛争に審議せんとする英國の合理的要求は承認すと尚マタン紙羅馬通信員の所報に依れば伊國首相ムッソリーニ氏は英國外相チエンバレーン氏と會見の結果議定書支持に熱心ならず寧ろ英國の政策を支持する態度に改めた模樣である

日本も承諾す

【羅馬九日發電】日本全權石井大使はゼネヴア議定書に關する審議は總て延期されたいと云ふ英國の要求に對し日本は喜んで之を承認すると言明した

議定書の審議延期
軍縮新會議の準備も差控ふ

【ゼネヴア九日發電】國際聯盟理事會は來る三月更に理事會を開く迄議定書の審議を延期し且軍備縮限新會議の準備をも差控ふる樣英國より要求せるに付きこれを滿場一致にて承認した

三派統一案
共通性に乏しき貴族院改革に關する
政革對憲政間の相違が大きい

【東京電報】政、政、革三派の貴族院改革案は來る十二日の三派協議會に各派各別に提示説明され之れに基き三派統一案を作成する事となつてゐるが、既に各派委員會に於て作成せられたる既定案の內容に就て大體に於いて共通一致せる點を擧ぐれば

【一】公侯爵世襲制廢止
【二】多額納稅議員制廢止と之に代ふべき地方代表議員の選出
【三】有爵議員の減少
【四】勅選議員の資格制定
【五】選擧法の改正と取締及罰則の適用

等であつて議員の任期、選擧資格選擧の方法等に於いて相違あるものあり、或は其成案に擧げざるものあれど以上は三派とも原則的に共通する所にて從つて之れ等實施の形式方法等細目に就き意見相違の爲統一案作成に大なる支障あるものとは考へられず頗る至難にあらずして其成案を得べきものと豫想せらるゝ所なるが而も組織に關聯して職權に關し或は豫算議定權を規定する點に於て又は貴族院令第十三條削除及び互選規則の改正問題として重要なる貴族院令本旨問題として頗る重要なる貴族院に屬するもの又は實際問題として世論を喚起して是非改革せざるべからずとせられたる諸案件に對しては政友會乃至は革新派と憲政會側に於て頗る隔離あるを見るを否認す能はざる所である、右の諸點を茲に摘記すれば

【一】貴族院の豫算審議期間を二週間とす(政友案)
【二】互選方法を單記無記名とす(政友革新案)
【三】貴族院令第十三條を廢止す(政革案)

之に對し憲政會案に於ては【一】【二】に就ては何等其意志を表示せず【三】に於て單に

選擧は直接無記名とす(比例代表主義を採用す)

とし一般的原則として直接選擧法を採る旨を表示したるのみにて此下の互選規則改正の一事に對しては『戰記』を支持するものなるや『單記』を採るものなりや明かにせず寧ろ前者に固執するの態度を採ふものと見られつゝある所である 元來憲政會案を檢討すれば頗る組織の改善にして組織の改善も貴族院側の忌諱に觸れざらしめん事に汲々たるの觀があつて當然許容さるゝの事柄に對しても何等觸るゝ所がない

即ち之等の相違は十二日以後に於ける三派統一案作成に當つて果して其の作成を得るや否やを疑問せらるゝ點である貴族院令第十三條も正に之に代ふるに法律を以てするや勅令を以てするやは一致せざるも貴族院の特權なりとし削除するに決定せる所で憲政會案に加藤首相よりせば鬼門視せらるゝ條項である選擧規則を單記無記名に改正すれば改選期が明年に切迫せるの關係上極めて緊急の問題たるに拘らず憲政會は之に對して何等の意示表示を爲さゞるは甚だ不可解の如くであつて其他の諸問題が比較的不急性を帶び本案が政治的に最も急速的の解決を促されつゝ場合に於て斯かる態度政策よりして其眞意を疑はれ斯くては統一案を得る能はずとせられつゝある所以である以上の如く政革對憲政の政革案を比較せば兩者の距離頗る大なるものあるを認めらるゝ所で統一案作成は頗る困難であるとせられ結局は既成案に共通點のみを擧げたる程度の統一案に終るにあらずやと觀られてゐる

上院改革決議案を議會の劈頭に提出
に就き政友憲政の賛成を求む

【東京電報】貴族院改革に關する政友會の實行委員石井、磯部、山口、森田、森の五氏は十日午後二時憲政會本部に山道幹事長と會見し九日の有志代議士會に於ける決議案を議會劈頭に提出の件につき賛成ならば憲政會よりも實行委員を出して貰ひたいと希望を述べたに對し山道氏は一個人として賛成の意のある旨を述べ黨內有志に傳達すべき旨を答へて別れたが山道氏は此の旨を政務調査會に報告する處があつた

革新派及本黨の賛成を求む

【東京電報】政友會の貴族院改革に關する實行委員五氏は十日革新俱樂部に秋田清氏に會見し議會劈頭の決議案提出につき賛成を求め更に政友本黨を訪ね川原、高橋、松田、鳩山、高見の諸氏と會見し同樣賛成を求めたが相談の上何分回答すると答へたが鳩山氏は個人として賛成を漏らしたと言ふ

樞府本會議
二條約批准可決

【東京電報】十日午前十時より宮中東溜間に於て樞密院本會議を開き攝政殿下親臨の下に日蘇基本條約及スピッツベルゲン島に關する條約批准の件を上程し可決、同十一時散會した

精査委員會

【東京電報】樞府精査委員會は過般政府に要求した參照の基礎となる選擧法改正案中選擧施行法案其他の調査材料が大體提出されたので十日午後一時半より樞密院事務所に開會して選擧法改正の件外數件を上程し且調査材料の要領につき當局との間に質問應答を爲した

首相政友招待

【東京電報】加藤首相は十八日正午政友會幹部を招待し內外諸般の問題に就き懇談を遂げた。

エリオー內閣信任さる
共產黨員追放に關し大多數で

【巴里十日發電】佛國下院は佛國より共產黨員追放の件に關し二十九票對三百十九票の大多數を以てエリオー內閣信任案を通過した

在佛共產黨員 大檢擧を行はれ 他國に逃亡中

【巴里九日發電】共產黨員に對し佛國警察は全國に亘り檢擧を行ひつゝある爲め佛國に於ける多數の共產黨員は他國に向け逃亡中である、右に關し白耳義は國境附近の警察に對して電報を發し外國共產黨員が白耳義に入る事を防止する

全國職業紹介所長會議

【東京電報】全國職業紹介所長會議は十日內務省社會局會議室に開催左の諸件に付審議した

一、事業主及び勞務供給狀況調査
二、職業紹介所に專門部設置
三、日傭勞働者紹介
四、少年職業紹介
五、行政整理に依る離職者の職業紹介打合せ事項
一、智識階級に屬する求職者の職業紹介
二、職業紹介所の利用普及
三、求人及求職者の數

師範教育の改善
文政審議會に於ける文相の師範校規定改定趣旨

【東京電報】十日の文政審議會に於ける岡田文相の師範學校規定改正の趣旨説明要領左の如し

現行規定による時は高等小學との連絡上遺憾の點多く之が改正を圖ると共に實情に鑑みて及ぶ限り師範教育改善を企圖するものである 即ち豫備科を廢して現行入學年齡及程度を一年低下すると同時に本科一部の修業年限を一年增加して五年とする

新規定に據るも從來の教育に大差なき觀あるが高等小學の程度なる卒業者に直に師範教育の機會を與へ第一學年より師範教育の本旨を徹底せしむる方針で學科等に改正を加へ生徒の職見趣味を養ふ點に於て實質上從來よりも大いに優るものありと信ずる

本科第二部については男生徒の修業年限を一年と定め現行規定中更に一年を延長し得る制度を廢する事を要望とする是は新に設置せんとする專攻科との關係より此の必要あり專攻科は修業年限を一年とし本科卒業者若くば夫と同等以上の學力を有する者に更に本科所定の科目又は之と關聯する科目につき修業せしめる施して此の改正は本科二部生と二部卒業者及講習科の現行制度を徹底せざるに鑑み各校に專攻科設置を獎勵し本科一部二部卒業者をして教育者の修養を高むると同時に地方に適應せる科目を專攻せしめんとするにある

尚今回の改正は教員素質向上の見地によるもので更に一面より觀ればこの必要を認めたるものである

文相對委員の質問應答

【東京電報】文政審議會に於て行はれた委員對文相の質問應答の要領は左の如くである

『行財整理の今日文政審議會の存する理由如何』
『文教の事は恒久性を有つてゐるからである』
『兵式教育は小學校には實施せぬか』
『先づ中等學校以上に試みんとする』
『師範教育延長案は前內閣で提出されてある如何になりしや』
『既に撤回した』
『師範教育の改善と擴張の二つの方面に於ける經費の割合如何』
『調査の上他日御覽に入れる』
『師範教育內容改善の方法如何』
『年限の延長及科課程の改正教授要目の改正の三手段である』
『現在師範學校に在る講習科につき如何に見てゐるか』
『講習期間短かきも成績は相當に擧げてゐる』
『師範入學希望者の現狀如何』
『約三倍で實質も相當良いのを採る事が出來る』
『行財整理の一方に師範制度改善の爲め四百萬圓を支出するは世間の誤解を招かぬか』
『國民教育改善の上から見て極めて大切なもので此の點について世間で誤解する樣な事はあるまい』

國家の憂患(一)
守屋榮夫

由來戰爭と申しますと、誠に消極的な仕事のやうに考へられて居りました。然に金があり、自分の財政で生活を爲し得る人は戰爭の必要がないやうに誤解されがちでありますが、今度の歐洲戰爭に付きましては、もつと深い根底から國民上下が堅い決心を以て實行して戴きたいと思ふのであります。依つて出來るだけ現在の我が國家の財政並に經濟の狀況に就て、私共の知つてゐる事を申上げて諸君の御判斷を願ひ、先づ諸君自ら御決心をして戴きまして上下倍に大なる節儉の實行を致したいといふ考へでございます。

一、歐洲大戰が終りましてから後、歐洲大戰の影響を受け、世界何れの國でも財政の困難を感ぜない國はございませぬ。又如何なる國家でも不景氣に見舞はれない國家はないのであります。それは何故であるかと申しまするに、歐洲の大戰は空前の戰爭であるがために損じたる人命は九百九十萬人と算せられ之が爲に負傷した人々は二千二百萬人と言はれて居ります。其他に七千餘萬噸の商船を失つて居ります。さういふ人と物に對する空前の大損害が各國の財政經濟上に及ぼしたる影響は決して尠くないのである。如何なる國でも公債が殖へた。如何なる國でも戰死者の遺族の扶助、又廢兵の救助、失業者の救濟といふ重大なる負擔を課せられたのであります。之が爲めに歲出は增す一方であります。而して歲入の方はどうかと申しまするに、戰時に於て國民が負擔することは出來ない情況になつて居つた。戰爭が濟めば戰時中の過重の負擔を輕くして異れと申しまするに、政府も亦かくしてやらねばならぬと考へまして、然しながら戰爭が濟んでから後にも戰後經營に要する經費が頗る多かつた結果と致しまして、今日極少數の國を除いては戰時の負擔を輕減することが出來ない狀態になつて居ります。それゆゑ如何なる國でも財政上の困難が起らざるを得なかつたのであります。

經濟上の方はどうかと申しますると、やはり其方面にも非常なる影響があつた。何れの國でも金利が高くなり、物價が騰貴し勞銀が高くなつた。其上に共通なる現象は勞働能率の低下が何故目に立つて來たかと申しまするに、歐洲大戰の結果として勞働者の勢力が增して來た。之が爲め法律上に於て八時間勞働制度が確立し、勞働組合が認められ、勞働者の政治上並に經濟上の權利が擴張された。

北滿の貨物爭奪戰
東支鐵道と滿鐵鎬を削る

【哈爾賓八日發電】滿鐵とウスリー鐵道とが北滿特產物收拾の競爭を避くるため過般來東行南行輸送數量協定に關し協議中であつたが双方意見合はず遂に決裂しウスリー鐵道代表は不日ハルビンを引揚げ再びニコリスクに歸るであらうと東支鐵道と滿鐵との競爭は此處に鎬を削つて激化された形となつた會議に於ける滿鐵側の主張は南行を六割を得んとするに對しウスリー鐵道側も五割以上の取行を主張して下らぬため折合はなかつたものであると然し滿鐵と東支鐵道會議は依然として繼續され大滿鐵側はイワノフ東支鐵道長官を訪問し大いに說得を揮して居る

朝鮮物產販賣機關を上海に設置する必要を感じた
南北支那を視察して
近藤殖產局事務官談

去る十一月二日より南北支那視察中であつた殖產局近藤事務官は九日歸任したが、其の視察狀況を語る。

滿洲で見るべきものは矢張り農業であつて、現在蒙古の一部を合せ東三省の耕地面積は一千三百萬町步に達して居る。これを朝鮮の四百萬町步に比較すると實に其三倍であるが、此上更に未墾地一千萬町步を有するといふのであるから全く驚くの外はない。其內でも奉天省が最もよく開墾されて居るが、唯此の多くの耕地中水田と稱するものは五萬町步に過ぎない。是等の耕作は二、三百年前漢人により開墾せられたものであるらしいが、今日斯くまで耕地が擴張されたものだと思ふほどである

此の耕地に

栽培せらるるものとしては例の高粱を始め大豆、粟、小麥等であつて、これを耕地總面積から見ると高粱が作付面積三百萬町步其の收穫三千萬石と云はれこれが、耕地總面積の二十四パーセントに當つて特產物の大宗である。これに次いでは大豆の作付面積二百萬町步、此の收穫一千八百萬石粟の作付面積二百五十萬町步、此の收穫二千石、小麥の作物面積百四十萬町步、此の收穫八百萬石等があるが、是等が所謂滿洲の特產物と稱するものであつて、總面積の六割を占め即ちこれが滿洲の經濟界を左右して居る

重大な產物

である。而して高粱は食料、酒等に使用せらるゝは勿論であるが、唯珍しいことはこれを最近大連でパルプの原料にして居る。今の所餘り品質はよくないとの事であつたが、これは研究すれば將來有望であらう。更に畜產としては古馬、山東馬、驢馬を始め牛、羊、鷄、豚で大體朝鮮と同一であるが、今年の調べで東三省で二百六十萬頭、牛は二百萬頭ぐらゐ飼養されて居る。而して是等の牛ばは放牧であるが、此の點は朝鮮より幾分相違して居る。

有力な副業

とされて居る又鷄卵としては鷄、鴨であるが此の點は一寸朝鮮では見られない。尚ほ貿易方面から見ると日本から輸出せらるゝものは綿布、綿糸、海產物等であつて、朝鮮から輸出せらるゝものは僅かに砂糖、林檎ぐらゐに過ぎず、其他は極めて僅少であるが、これは將來朝鮮が大に考へなければならぬ點である。更に今南北支那を通じて最も必要な事は上海に朝鮮米の販賣所を設置する事である。現に大阪では協會なるものを組織し、上海方面に活躍して居る

大いに活動

して居るが朝鮮でもこれと同一步調で米業者、生產者、蠶業者、金融業者等が聯絡した一つの物產協會なるものを組織し以て大に上海方面に活躍すべきである、それには相當に儲かるのであるから、よく勸誘さへあれば強ち失敗はないであらう。尚支那で最近目に止まるものは日本人が大いに紡績に着目した事で今青島に二十五、六ケ所、上海には其十倍の紡績がある、これは甚だ喜ぶべき現象と云ふが、これは將來益々發展せしむべきと共に最後に滿洲に於ける

農業に從事

して居るが近頃は益々盛になつて居るのは喜ぶべき現象である、今後鮮人の農業が益々發展せしむべきであると語つた

吳氏は神經衰弱

【東京電報】吳佩孚氏は雞公山に於て神經衰弱に罹つて居ると云ふ

郡守整理
十日發表さる

【東京電報】十日總督府郡守及府尹等の大整理が左の如く發表さる

總督府郡守 大山松造
同 朱戴榮
同 口石敬義
同 渡邊熊人
同 金興鍾
同 李怖相
同 韓榮烈
同 下坂重行
同 藤井圓太郎
同 李宜鐘
同 崔應鉉
同 李成鎬
同 國宗源太郎
尹 曾我泰四郎
同 丹羽太一郎
同 喜多戰三郎
總督府郡守 崔象鎮
同 崔陋斗
同 陣內喜三
同 小川義郎
同 崔南教
同 洪顯國
同 金泳斗
同 李明煥
同 申圭善
同 劉泓鎬
同 姜遜成
同 權慶容
同 姜啓恆
同 朴承現
同 河村泰瑞
同 李興燮
同 玄斗燮
同 野田鉦次郎
同 池喜烈
同 尹憲求
總督府郡守 倉品益太郎
同 李思鎬
同 金東佐
同 洪承均
同 佐野邦雄
同 谷村宗馬太
同 鄭雲鎬
同 李完洛
守 津村哲四郎
總督府郡守同技 桑原丑藏
同 宮本政藏
同 桑原康次
同 古賀商誠
同 岡國之助
同 金韓金

佐賀免本官 總督府道事務官(各道)

專賣局の異動
八日附發表

總督府技師 川上玉
任道技師(八) 總督府技手 小南才之助
同 技手 久野盛三

專賣局に於ては副事務官四名技師二名の整理發表に伴ひ八日附を以て左の如く異動を發表した

專賣局副事務官 松崎鴨雄
京城專賣支局事業課長を命ず 福西文太郎
同支局庶務課長を命ず 茂山曉史
大邱支局事業課長を命ず 吉永純一
平壤支局事業課長を命ず 技師
全州支局事業課長を命ず 永谷重治
同支局庶務課長を命ず 星
忠州專賣局出張所長 青山豐次
專賣局副事務官 本局事業課勤務を命ず 芳賀文三
專賣局屬 忠州出張所長を命ず 竹下克明
同 罪野鐵之助

慶北署長異動

慶北道警察部では十日左の如く署長の異動を發表した(大邱電話)

任警部 金泉署長 本多良錄
任警部補 同 城野甚之助
浦項署長 同 前田勝二郎
慈仁署長 警部 中山親之亮
永川署長 同 千坂雄左衛門
尙州署長同 井上茂
榮州署長同 沖德五郎
慶州署長同 岡本修一
英陽署長同 福田千代吉
蔚山署長

滿鐵異動

九日の定期異動を以て左の如く發表せられた

京鐵局京城工場長 井上高富
命教授、南滿洲工業專門學校勤務
京城工場長兼務 大澤次三郎

日本麥酒分工場敷地
朝鮮窯業買收に決定と迄行かぬ

東上中の所十日歸城した川上大日本麥酒京城支店長は語る 朝鮮麥酒分工場の敷地問題は會社が朝鮮窯業會社の敷地を買收するに內定したのは事實であるが未だ値段の折合も付いてゐないので

京城水道配水管布設計畫

京城府では本年度及來年度事業である新設配水管敷設、幹線道路改修、邸宅水道排水設備補更、普通學校新設等の事業資金約二百萬圓を安田銀行より借款することになり既に府當局に正式の借款契約を締結したのであるが茲に府水道課に於ける大正十四年度繼續事業として實施する計畫であつた水道配水管十萬圓の借入交渉が濟んで居なかつた處十日同行より府當局に對して昭和九分で融通する旨の回答があつたので府當局は總督府に一兩日中に許可を報告して此事業十萬圓の使用許可を仰ぎ既に結氷期に入り工事が出來ない關係上本年度內は主として材料の蒐集を行ひ來春の解氷期を待ちて直に工事に著手し來年の秋頃迄には竣工する模樣である因に本事業總經費は約十四萬圓で配水管は直徑三時より八時のもので其布設箇所は左の通りで

光熙町一丁目より旭町一丁目間千六百間▲積善洞より孝子洞間四百卅五間▲西大門郵便局より橋北洞間三百卅五間▲簇淅町より吉野町間六百卅五間▲敦化門通六百十二間▲光化門廣場より鍾路四丁目間二千七十間▲黃金町二丁目より青寧橋間千七十間▲京城驛前より漢江通間千七百八十五間

尙本工事が竣工せば從來旭町其他の高臺方面が夏期の上水不足の折水壓の弱き爲め水が十分に出なかつたのが水壓が強くなる爲め高臺方面も斷樣などがなくなると

鮮人發着電報數

十一月中京城郵便局取扱に係る朝鮮人發着電報通數を調査せるに朝鮮內發信一千五百八十一通著信一千四百十三通料金五百八十五圓十七錢內地發信三十六通著信五十八通料金十七圓三十四錢滿洲發信十一通著信五十通料金六十圓十六錢であると

人事消息

▲原田定造氏(晉州辯護士)歸南 ▲清水佐太郎氏(晉州有志)同上 ▲高橋武夫氏(同)同上 ▲藥淵永氏(同)同上 ▲鈴木軍司令官 十日龍山一泊(鎮海當報) ▲桑原一郎氏(咸北內務部長)新任挨拶の爲め十日本社來訪

京城府の衛生事業

府の衛生事業としてなすべきとは多々あるであらうが未だ府屁なる…

普選案の

普選案疑義は次回閣議で決定

洋鐵鋼鐵道船舶 材料其他工業器械 附屬品商 角野商店 本町二丁目 電話本局二三一九番

鼻 チクノール 蓄膿症に効顯偉大 鼻茸 耳內腫 全國各地有名藥店ニアリ 類似品續出テクノール名稱御注意 京城山手天佑堂 新井藥房 木村藥房 平壤 森田藥房 代理店 東京 三鱗製藥

京日案內
公債 股券特別高價に買受申候 佐野喜平次 電話本局六七六番
新疊 表替 各種 上敷 花莚 京城黃金町二丁目 金崎商店 電話本局七八番
店員 年令十七八才より二十二三才迄の內地人 要保證人 京城太平町二 千島正宗出張所
店員 內地人二十歲前後の者二名入用 京城山ノ手 田口商店
電話 安價御讓りの御方は 京城長谷川町七六 電話本局九八番 近澤
黑燒 元祖 一切黑燒所 京城太平通 小川多平商店
甘栗 京城中本町二丁目 風月堂
至急 求貸間 可附近電光會社附近 電話 一二一四二十

男の生殖器 短小衰弱の復活
早老を防ぎ精力を旺盛にする 大金牌受領の眞空水治療法器 八大醫學博士實驗證明と讚辭
發明家養成講義錄 專賣品 新案品 大日本發明學校
新療法研究所 東京市芝區三田 說明書無代 包莖 偽物御注意

醇良清酒 品質本位 キクマツ 平岡酒造場

子宮病 血の道 リウマチスに 神仙湯

電興煉炭 品質優良 價格低廉 朝鮮電氣興業株式會社 平壤 特約店 京城 朝鮮精米株式會社煉炭部 電光化門三四二・三四一・三四三 貨車扱御注文に對しては特に御便宜御相談に可應候

汚物掃除費が 年に四十萬圓

城府衛生課當局者は十四年度[illegible]丈け此經費には本年度に於ても四十萬七百五十六圓と云ふ多額の費用を投じてゐる譯である、現在府民のことであるから十分に留置す[illegible]分けてゐる目下の儘の[illegible]いと思ふ、併し龍山の漢江々岸迄の[illegible]尿も方法では年毎に增加する府[illegible]の搬出費に多くを要しては收支相[illegible]一つの汚物を直に光熙門外に搬出[illegible]光熙門外に搬出してゐるが右[illegible]三百六十石を搬出し居り門外は[illegible]民一萬で百七十萬搬出せしめて是等搬出が豫算は削減しても別に入夫な[illegible]

審議續行 九日の定例閣議

[illegible]根より普選案に就き説明あり[illegible]を經れたが種々の質問を生じ殆く[illegible]らざるべく大會に於て決定の上[illegible]府へ附議される答である。普選案の要綱は方法費用、取締罰則等の各部に亘り八項目である

秩父宮さま スキーの高田へ

これから賑ふ雪の國

スキーにスケートに多の運動季節となり各學校の山岳スキー部では既に日程など作つて軍備を整へ冬休暇を待つて居るが、今年は降雪が早いといふのでスキー家連の意氣込みは素晴しい、此前報紙に各スキー練習地は何れも面目を新にスキーマンの來遊を待ち五色温泉には山岳ハウスが竣工成つたといふ噂もあり各地共に歳末から春にかけて非常な賑ひを呈するであらうが殊に運動の高機秩父宮殿下には來る十五日越後高田へ赴かれてスキー御練習の御豫定である、又賀陽宮恒憲王伏見宮博信王殿下にも歳末年始休暇に際し同地へ成らせらるゝと承はる(東京電報)

陸軍中將を黒幕に 失業者大同團結

社會の輿論を喚起し 政府に救濟を迫る

不景氣な此年の暮に政府の行政整理が影響して東京市内の失業者は增加する許りで市の職業紹介所は求職者許りでとんと求人者ない、職業未松繼道、同森本富二雄の兩氏の主宰してゐる日本勞働職業院でも今迄各種職の仕事を世話して來たが此頃は求職者のみで求人は「もなし」と云ふので兩氏は茲に志ふ所あつて同志を糾合し失業者同盟會を組織した此十五日頃全國失業者大會を上野館の暮に開催して當局に對し失業問題の解決を迫る準備を整へ其氣勢を揚げると共に十三日午後六時から下谷竹町の日本勞働職業院講堂に於て失業者問題大講演會を催し輿論を喚起する事になつてゐる此件には今度休職になつた某陸軍中將等も非常に共鳴してゐるので所謂黒幕に一大波紋を描き出すものと見られて居る

海原代議士の 實弟收監さる

海原代議士の詐欺事件は九日の臨床訊問を以て一段落がついたものの如くなるが海原氏の實弟守一外二名は十日檢事局に送致され十日中に收監される筈(東京電報)

東京疑獄事件 夫々判決言渡

東京市疑獄事件は十日名古屋地方裁判所に於て左の如く判決言渡があつた(名古屋電報)

懲役二年追徴金六萬三千七百五十圓(前判決同樣)　高橋 義[illegible]

懲役一年追徴金一萬四千四百八十圓(前審懲役一年六ヶ月追徴金一萬千九百九十八圓)　笠木 靜

(以下略す)

陛下御通過を前に 靜岡驛の信號機破壞

九日午後十時二十分頃靜岡驛構内の信號機が破壞されあるを發見したが十日の皇后陛下御通過を前にしての事とて其筋は極力犯人捜索中である(靜岡電報)

この寒ぞらに外套も着ず

雪の街頭に民衆の爲に勤める交通警察官

師走炎天下の街上勤務も辛いものであるが夫れにも増して零下十餘度の寒氣凛烈な此の頃の街上に制服姿で突立ち『左へ々々へ』と絶へず交通整理の職務に從つて居る府内二十餘名の交通整理專務巡査の勞苦は眞に同情に價し感謝に堪へぬものがある。寒さが酷しいからと云つて重苦しい外套を纏へば操措進退何彼に就けて敏捷を缺ぎ瞬間の差が府民重大の不幸を齎す事などが有つてはならぬと云ふ責任を重んずる尊い心持が不言不語の間に各巡査の胸中に往來して多くの事務官達は大抵の寒さでは外套さえ着けずに十字街上で天職の爲に酷寒と闘ひつゝある。この尊い職務に對して感謝と同情の眞は府民の一人々々が從順に交通道德を守るべきである(寫眞はきのふ鐘路十字路で)

社會晩の相 (8)

雪の十字街に立つ 救世軍の女兵士 神の愛に抱かれるまで 彼女が半生の運命(一)

◇二三日以前、六花紛々として京城の市街を一面の銀世界に色彩つたころ。龍山元町の街道に或は三角地に救世軍の兵卒の十字街頭に降り來る雪を冒して『人々よ、信仰にお出でなさい正しい道に勇進せよ、神は常に正しき者の上に宿り給ふ』と紅唇から熱火の辯を振ふ黒衣の女傳道師があつた

◇燃ゆるやうな愛の心◇

彼女の健々たる姿、荒い風にも堪へられざるにもない華奢な體軀にも拘らず彼女の態度は全き信仰に從つて、燃ゆるやうな基督の愛の傳道の使徒として崇高にこの面に光榮溢れ、自ら微笑む法悦のよろこびがあつた、この若き女の傳道師姓は中潤、名はシマ子、今は龍山元町の救世軍小隊に籍を置く本年廿五歳である、世の常の婦人ならば今は若き妻として、母として人世の春を謳ふ女盛が何故にこの寒ぞらに街頭に道を說くか?救世軍の女兵士として神の戀に直面した一篇の涙の物語りが秘められてゐる

◇娘盛りを女中生活に◇

彼女は金比羅で船頭仲間に誰一人知らぬものがない四國の高松に生れた、彼女は生れながらにして私生兒と言ふ冷たい運命に育つて來た、彼女の家は血統の正しい家であつたが、家の零落と共に彼女の母龍子はまだ娘盛りを或る家の女中奉公に出た、村で若い男の噂の中心になつてゐた龍子の主人を村瀬と言つた村瀬は貪慾飽くことなき人物で金を貸て、細民をいぢめてゐたが非常な好色漢で、その妻が常に病弱なので折ある毎に龍子を口說いた、ある梅雨の夜、彼女は自分の枕許に己を呼ぶ聲を耳にして慄然として戰慄した、飢えた狼に睨まれた小羊のやうに彼女が身をすくめてゐるのを見て、男は大きな手をその背後にかけ遂に無殘にも若い女性の貞操は一夜にして犯された

◇生さぬ仲の母の虐げ◇

龍子は非常に勝氣な女だつたので主人の不都合を詰り、殆ど別居同様にしてゐた妻女の離緣を迫つて正當な結婚を要求したが一度處女の貞操を蹂躙した村瀬は一向振向きもしなかつた、遂に龍子は孕めらるゝまゝに姙娠のまゝ從兄の所に嫁づいた、間もなくシマ子が生れた、生さぬ仲の父は非常にシマ子を可愛がつたが彼女に優しかるべき生みの母は村瀬に犯されてから後と言ふものは思想が一變して金ゆゑには女の總てのものを犧牲にしても敢て惜まぬ樣になり非常に放埒な生活をしてゐた母龍子は從兄と結婚後夫と二十餘り年が違ひ、夫がたゞ實直で勇氣がないのに愛想を盡かし無斷で情夫と同棲したので彼女は七つまで祖父の處で育てられたが七つのとき彼女は母の處へ引取られた、十三歳までは學校にも行かず子守奉公に出てゐたが彼女の母は彼女が年々生ひ立つて行くのを見て、情夫と相談して恐ろしい企らみをした

◇賣られ行く彼の女◇

一日彼女の母は何時にもない好い機嫌で『お前にも苦勞をさせたが學校に上げてあげるから隨つてお出で』と言ふので隨つて見るとその日から三味線と踊の稽古を強ひられた、だが世の中の何も知らない無智な少女は母親なりその情夫が『藝妓になる氣はないかあの踊り好い着物が着れて美味いものが食られて綺麗な白粉をつけられる』と言ふので其背後に母の心の中に潛む計畫は知るに由なくいそ〳〵と稽古に通ひ其後途上には酒屋に寄せられて『姿が藝妓になつたら直く拂ふから』と言ふので一円二円の酒を借りさせられた　此項未完(寫眞は中潤シマ子さん)

筆を賣つて苦學する 感心な鮮人青年

東京の物理學校へ通ふ 全州生れの柳太成君

日本内地の空氣を吸つて見たい學問をしたいと云ふので東京を目ざして來る朝鮮の青年が最近著しく增加して來たが東京の鮮人學生會中隨一と云はれてゐる神田中六番町四九の金剛洞にはからした苦學生が絶えず押掛けて來るので、到底收容し切れず斷つてゐるが目下在宿生約百名中には二十餘名の苦學生が居る多くは蟹甲朝鮮人參製藥石鹸等を賣りながら夜間神田邊の各學校に通學してゐる者が多い其中でも苦學生中の模範として推賞されてゐる青年がある柳太成君(二十二)と云つて全羅北道全州の生れの父母は農業靴屋の十六歳頃から朝鮮商ひ貧しい生活の中に九人の子女あるので同君への仕送りが出來ないので今朝鮮は山から行商をしながら牛込神樂坂の物理學校夜學部で勉強してゐる同君は『每日筆賣りをやつてゐますが隨分辛い思ひをする事もあります、兎に角どんな辛い事があつても一生懸命にやる考へです』云々と語つた(東京電報)

谷森上院議員逝去

貴族院議員同成會所屬谷森眞男氏は十日朝病死した(東京電報)

長春大降雪 各列車の延着

八日から降り出した雪は未だやまず北滿特有の粉の如き吹雪積もりて十糎に達したる如きは未だ曾てなき現象で爲めに南滿洲本線の長春驛發列車は三、四十分宛の延着をなしつゝあるが農家は豐年の兆と喜んでゐる(長春電報)

山梨縣の火事

山梨縣北巨摩郡小淵澤村小淵澤停車場附近二十餘戶を燒失し損害十數萬圓に達した(甲府電報)

大阪城から 金瓦發掘

桃山時代の豪奢の遺物

大阪城大手前の府廳舍敷地で工事中最近金瓦を鏤つた巴瓦數個と其他の古器物が發掘された之等のものは大阪役後破壞された舊大阪城の一建物に金瓦を用ひてあつた證據として學術上の資料となるものであり又足利の末期から桃山時代の豪奢な生活の面影を現し如何に大阪城の豪壯華美であつたかが想像される(大阪電報)

十九師團新兵 來る

第十九師團新入兵の先發一千五百名は直路元山にて十日午前七時清津入港同日羅南に向つた尙後發一千五百名は十一、十二兩日中の清津著の筈である【清津特電】

御眞影の 紛失は 給仕の仕業

去る九月三十日水戸市外に在る縣立工業學校に奉安してある御眞影が紛失したので其筋では容易ならぬ事件として嚴重捜査の結果同校給仕松井某が教諭に叱られた恨みからやつた事と判明し縣學と共に解決された(水戸電報)

修養團向上日

同團では常に力強くさけんで愛の殿堂を立派に築きあげてそこから大きな活動の原動力を見出さんとして勇ましい叫聲を揚げた府内貞洞二十九の修養團聯合會本部ではその主義綱領に從つて着々活動の步みを續け毎月樂い『向上日』を迎へて祈りの團欒にいそしみを見せてゐるがこの月は十一日午後七時から貞洞の本部で向上日のお祈りをすると

淫蕩な 泥棒坊主

冷たい留置場へ

八日夜大田署刑事に捕はれ冷い留置場に入れられた若い僧侶がある此奴は本年三月釜山より大田へ來[illegible]に轉じた原籍は[illegible]村字志郡村名不詳[illegible](二)と云ふが身に衣を纏ひ僧侶を働りながら樂より遊興に味を覺へ大田春日新地に盛々通ふ內お定まりの爲に窮し本町一丁目森田某より銀側懐中時計を始め種々に亘り窃盜を働きたる事發覺したものなるが彼は此外婦女子を誘致等を爲したる事實もある淫蕩極まる泥坊主である(大田)

爆擊八號機 十一日所澤へ

歸還飛行

大刀洗飛行聯隊の爆擊八號機は歸還の際の修理も終りたるが天候の都合で歸還飛行延期中の處十一日午前八時から十時迄の間に汝矣島飛行場から所澤へ向け歸還飛行を行ふ由

道廳移轉反對

代表委員陳情

慶南道廳移轉が發表せらるゝや晉州府民は大に驚き八日夜晉州座に府民大會を開催し代表委員十二名を選出し委員は十日出城總督、政務總監を訪ひ移轉に依り受くる晉州の損害に就て種々陳情して同夜歸晉した

朝鮮鐵協忘年會

鐵道協會では十二日本町江戶川に於て大忘年會を開催午後二時から囲碁、將棋、歌留多等の競技をなし勝者に賞品を呈し午後六時から懇親會開始と同時に餘興の踊り、落語、琴曲、浪花節、名古屋甚句、劍舞、手品其他會員の飛入等ある筈出席希望者は十一日午前中に鐵道局內鐵道部に申込まれたいと

哀れな女へ同情金

總督府醫院施療部で身二つになつた憐れな女中尾チトに對して左記の人々から同情金の寄贈があつたので係記者から直に本人に手交した

金五圓本町二ノ一九組小野又四郎氏▲同五圓天理教京城支教會小野由造氏▲同五圓明治町二ノ一間島福會田島氏▲同三圓南山町ベニ屋大宮良二郎氏(計十八圓)

三越、明治屋、ちよぶや、大和屋其他 商品切手賣買 交換 御報次第店員參上 本町二ノ一 物文化まんぢう店 電本三〇七七

三福支店開業

龍山驛前料亭三福では今度元町二丁目元中央亭を引繼ぎ三福支店として十日より和洋食の營業を開始した

喜悲劇 河豚料理

夜更まで双方から 料理の突き返し

▲人物 操觚界の先輩Y氏とF氏 同夫人、小使等

▲或日の夕方 F氏からY氏の宅に電話がかゝつて來た。

『……Fだがね、實は珍しい河豚が手に入つたんだよ。……君の大好きた……。で今晩一緒に食べやうぢやないか。ウヰ家内も一緒に押掛けて行くつもりだから、君に料理の方は一任するよ、料理にかけては君は京城一だからナ……』

Y氏『御馳てるナヨ、だが料理は引受けた。キツト來るだらうナ、待つてるよ……』

サア大騷ぎだ。Y氏庭先に料理場を急造して、手を眞赤にしながら、念入りに料理を始めた。料理間違へば、命と掛替への料理だが好きとなれば仕方がない白い息を吐き乍ら仕上げた料理は立派なものだ。刺身とチリがサア揃もついた。

チリン〳〵

Y氏『オイ、ヤツト出來たよ。直ぐ來給へ、皆んな腹をすかせて待つて居るんだから……。何ツ?何ツ?君今から宴會だつて?ジヨ、冗談ぢやない。……オイ……』

向ふの電話の聲が女に變つて

『……アノウ誠に濟みませんが、之から宴會に行かねばなりませんから、あの河豚はお宅だけで召し上つて下さいナ。サヨナラ』

Y氏『ヒエー、オイ、何だ馬鹿にして居る。宴會ならなぜ初めからさう言はないのだ。寒い思ひをして料理をして……今一體何時だと思ふのだ。モウ八時過ぎぢやないか、いくら腹がすいたつて誰が一人でこんな河豚が食べるか。オイチヨンガー、之をFの宅に返して來い』

料理Fを氏の宅に運ばれた。

『御免なさい。之を持つて來ました。サヨナラ』

F氏風呂敷を開けて見て河豚のやうにふくれながら

F氏『一旦やつたものを突き返すとは怪しからん、チヨンガー返して來い、自轉車で大急ぎで……』

『御免なさい。之を持つて來ました。サヨナラ』

Y氏『又持つて來たナ、馬鹿ツチヨンガー之を返して來い。厄介フグだナ。それにしても九時だ一體何時飯が食へるんだい。』

『ハイ御免ない』

F『ヤツ、又來たナ』

『コラ、チヨンガ……』

『ハイ御免なさい……』

Y氏『ヤツー、又來やがつた』

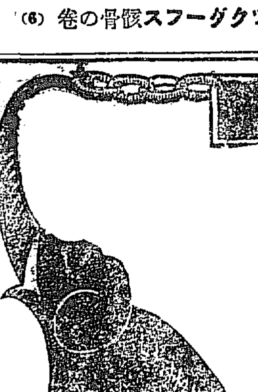
Y氏立上つて扇子を顏に當て

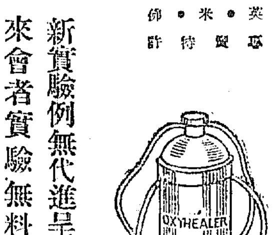
『……テモ、フグウな料理ぢやナア』(終)

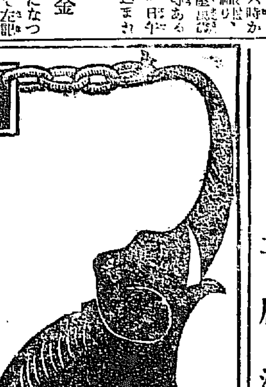
特約漫畫 偽學生マツクグーフス假骨の卷 (6)

オキシヘーラー

英・米・佛 專賣特許







疾病の惱み 健康の快さ

この文明的自然療器が、如何に多くの難病者を救濟し、健康者をして、愈々活力を增進せしめたか、その奇蹟的實例は、二百餘頁の實驗例が雄辯に物語つてゐる。

新實驗例無代進呈 來會者實驗無料

東京市牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー獎勵會

特約店 京城府御水洞一四七 白石元喜

肺病全治御禮

私儀昨年七月肺尖カタルに罹り一時全快致居候處本年三月の初旬頃身體の衰弱を覺ゆる樣な大缺の咯血にて最早生きた心地もなく御見舞の方々からも殆ど見放され居り候處一日當市小野田町二二岩川芳子樣が私の宅に御見えになり[illegible]秘法は試驗濟の結核秘藥を御勸め下され候に付き早速服用致し三ヶ月間岩川樣の御秘藥を服用致候處不思議にも全快致し嬉し涙に咽び候此の秘藥を全く感謝の意を表し同病の皆樣に御知らせ申上候

岡山市門田中町八一八番地 土居浪子

十八銀行

資本金 壹千五百萬圓

積立金 繰越金 貳百參拾貳萬圓

株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇八番 振替口座京城八一四番

同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番

同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

内科 小兒科 村上病院

京城府永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話自宅三五六七 病院六三一番

院長 醫學士 村上龍藏

株式競賣公告

京城府南大門通五丁目五番地 京城紡織株式會社代表者取締役朴泳孝ノ委任ニ依リ來ル本月十九日午前十一時右會社ニ於テ左記株式ヲ競賣ニ付ス

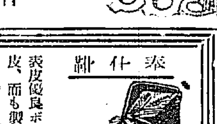
大正十三年十二月十日

京城府黄金町四丁目一六九番地 京城地方法院 執達吏 川越[illegible]

京城紡織株式會社株式甲第二九四號、二九五號、三一三號、三一六號、三一六四號、三三〇號、三六〇號、[illegible]至三三四六號、自一一八〇號至一一八七號、[illegible]第一號、五七號、[illegible]九號、六號、五號、[illegible]九號、[illegible]株券四十九枚(以上拂込濟金拾貳圓五十錢)[illegible]

奉仕靴

靴界の一大革命



表皮優良ボックス、底は背皮、而も製法に弊社獨特の革命的一大新工夫を凝したるを以て、價格の絶對的至廉なるを保證する以外、堅牢と高尚、輕快と自由、衛生と經濟の諸特長を完全に發揮せる理想的逸品なり。

紳士編上靴 ／ 紳士深ゴム靴 ／ 短靴 ／ 學生靴 ／ 婦人編上靴 ／ 來仕靴[illegible]

送料 内地四十五錢 鮮内二十錢

製品發賣元 仁川製靴所 仁川府本町三丁目 奉仕社 振替京城五二九一番

御注文は靴の寸法御記入の上御申込被下度候

事務服のシーズン來る

純綿セル 四圓九十錢 特品朱子 三圓八十錢 上等品朱子 三圓七十錢 黑茶綾 二圓六十錢 朱子腕カバー[illegible]

和服用 洋服用 婦人用 の三種

▲寸法は大中小の二種 ▲市内は御見本持參 ▲市外は御取替 ▲不向のものは御返金

京城本町一丁目五十一番地 高野事務服販賣店 電話本局二二六六 振替京城四六二〇

娘マサ儀豫て相州平塚に於て病氣療養中の處去る十二日午後一時三十分死去仕候間生前知己の方々へ此段謹告仕候 追て本葬の儀は來る十三日午後三時より[illegible]に於て執行仕候

京城府南山町二丁目十一番地 父 京本房 母 フデ 妹 美代子 親戚一同

雲を破る (16)

山田松琴作　清水三重三畫

闇（三）

「私も、多分そんな事だらうとは思つて居ましたけれど……」と静久野は眼を拭きながら「……私はあゝして自分に勝手な事をしたのですから家から一錢のお金も、分けて戴く心は持つて居ませんでしたいですからあの後、自分が獨立になるまで身をおとすやうになつて了つたんです。たとへお父様がいくらかの財産でも分けてやらうと仰しやつても、私は、それを戴かうとは決して思つて居ませんでした。私は、そんなものを欲しいとは今でも考へた事もありません。私はたゞお父様やお母様に、御存命中にお目にかゝつてお詫だけがさして戴ひたかつたのです」

姉様にも随分気兼が要ると思つたから、どうかして自分で働いて生活て行きたいと思つて居たのです。けども、姉様にだけは、もうなつて居たくなかつたのです。以前あゝして、良人と子供の生命を繋ぎたいと思つて、辛い悲しい想ひをしながら、姉様になる事はなつたんですけども夫や親子三人がみんなバラ〳〵に離れてしまつて互に便り一つする事もできなくなるし、私は、姉様になる時借りたお金も、衣裳も装飾の借金も、みんな雇主のお母様に拂つて戴いて何時廢業を廢めてもいゝ事になつたもんですから、その上あんな商賣を續ける必要も無かつたし、姉様は廢めて何か堅の、堅氣な職に奉公して自分一人だけは生活て居たいと思つて居たのです。それで

その事だけは些とつと報らして置いた方がいゝと思つて、姉様にまで手紙を出しました。そしたら義兄様からそんな淫売なんかする位なら、家へ歸れッて云つて手紙が來たのです。私は、どうしやうかと迷つて居ると、重ねて義兄様から、お前に淫売なんかさして、默つて居ると思はれては、亡くなつた兩親に濟まないし、世間にも申し譯が無い。然うしても自由の身になつて居るのなら、是非こちらへ歸つて來いつて手紙があつたもんだから、それを反いても濟まないと思つて、遙々く歸つて來たのです」

「然うしてお龍様を呼び寄せて――お龍様が歸ると、宜え事はしれえだろ」

「それは……仰せねえ。歸ると私ゃ服裝の事なんかも仰しやるし」

「あんな美しい装服がいけねえつて云つたかな……けれども、お龍様が今のやうな、そんな服装をして歸えつて御座らつしやりましたら、何故そんな飛ね上な服装で歸つたちらうて、お龍様を責めたよ。どつちにしても口小言云つたに違へ無え。そして、お龍様のあの美しい衣服や、装飾のものなんかはどうしたゞよ。お龍様チャンと仕舞つて居るだがな？」

「いゝえ。預かつてやるつて、姉様が仕舞つて下すつたのよ」

「？……」安藏は吃驚したやうに眼を瞠つた。

「然うでがすとも、お龍様はそんな憎い憎いで執念のかゝつた、忌まはしい財産に、目も呉れる人で無えのは分明つて居るだ。それをあの、兆太郎様でもお嫁様でも、自分の汚ねえ根性に引當て、大旦那の御病氣のあるうちに、お龍様を倉はすと、どうか喰べえ思つて狙いなしたゞ。その夫婦が今になつてお龍様を呼び歸したちらは、俺、どうも合點が行かねえだ」安藏は太い前を組つた。

「私も、それは考へないではありませんけども。兎も角歸つて來いつて、手紙を下すつたもんですから」

「その手紙を出すちらのが了解んねえだ。お龍様の實の姉御でも、お嫁夫婦はどちらも腹が黒えだから、お龍様はあ、油斷はなんねえだよ」

「でも、私なんか、どうにも爲やうが無いんですからね」

「いゝや、然で無えだ。どんな事をたくらむか分明んねえだからな」

「假實を云ふと、私も、こちらへ歸りたくは無かつたんですけど町の人だつて、懐かしい想ひをしなければならないし、義兄様にも

竹城氏送別俳句會

明治町清香園で開催

有隣庵竹城氏は近く京城を引揚げて廣島に轉勤することゝなつたので鷄六會同人主催の下に市内明治町清香園で七日午後五時から送別俳句會を催した。集まるもの卅餘句作後記念撮影に時を移して盛況裡に閉會したのは十一時過ぎであつた。當夜の五選結果および特選句は次の通りである。

十二點
水仙の花凝う日のかげり行く　帝史
更くる灯は荷役の船や鳴く千鳥　緑山

九點
水仙に佛の顔の黒さかな　圓城

八點
汐さし月の出鼻を飛ぶ千鳥　虚峰

七點
卓上の女名刺や水仙花　飛骨
多の山暮れなんとして風尖。　不老
煙吐く阿蘇のみ生きて多の山　楚南
書上げし畫を乾かすや水仙花　默
千鳥鳴く闇に孤燈の岬かな　不老

六點
朝月や一湖抱きて多の山　左人
旋風潮夜もあり鳴く千鳥　帝史
汐木焚くに顔のみ鳴く千鳥　楚南
風落ちて月中天や多の山　岳水

四點
打上げる船の破片や啼く鵆　十八公
水仙に陽炎の立つ机かな　鼓村
多の山海を隔てゝ尖りけり　虚峰
……以下略……

十八公選
五客
水仙に日の當り來し玻璃戸哉　左人
千鳥啼く闇を岬の孤燈かな　不老
水仙に佛の顔の黒さかな　圓城
更くる灯は荷役の船や啼千鳥　緑山
水仙の花凝う陽の影り行く　帝史
三光
凝た船に壓迫り來る千鳥哉　緑山
水仙に日映の立つ机かな　鼓村
多山や寫韻かに旭の昇る　帝史
追吟
多山を背にそゝり立つ堂宇かな

吉澤帝史選
五客
柚子家もあり〳〵見ゆる多の山　裝舟
多山やくれ際すさぶ風の音　抱二
海峡に波高まりし千鳥かな　左人
多山や坂下り行く旗手　拍二
更くる灯は荷役の船や啼千鳥　緑山
三光
多の山ほそ〴〵と水音哉　十八公
よく光る床の柱や水仙花　耕牛
漁火導く網干し灯啼く千鳥　耕牛

山路竹城選
五客
書上げし畫乾く居室や水仙花　默
よく光る床の柱や水仙花　耕牛
闇夜に氣の空や啼く千鳥　虚峰
海に注ぐ川凍れて月に啼く千鳥　岳水
水仙の花凝う日の影り行く　帝史
三光
汐さし月の出鼻を飛ぶ千鳥　虚峰
水仙花いため肉程に雅の冬　虚峰
多の山海を隔てゝ光りけり
加
佛界に映ける寺院や水仙花　竹城

俳句

內藤鳴雪選

題「初秋」――（六）

○　鳳山　汀村
初秋や職の乾飯のかけごころ　京城　千波
初秋と母の額の小皺かな　京城　朝夜三
初秋や鳴子の音に雀飛ぶ　京城　吐虹
草を取る田の朝冷えや秋に入る　無庵
初秋の夜をしみ〴〵と讀書かな　京城　梨園
初秋の閃鎖ひし野寺かな　京城　痴山
空と水澄みきつて秋の色に入る　梅雨　鴉風

短歌

尾上柴舟選

『望』――（一）

◇　土川　文子（鎮海）
一來の風船欲しみあがきにしいとけなき日の望みなつかし
◇　柳井みさを（全州）
自らの力を知れど知れども人なみ〳〵の望捨てえず
◇　石井　夕美（開城）
我が望語りも得せで別れ來ぬわれの心のそのよわさ故
◇　吐山　芳子（鎮海）
丘のかげ望もうせてうつろなる身をよこたへて空に見入りぬ
◇　澤　輝子（京城）
おのづから希望萌くらしのびやうに秋來る夕歌ふ吾子は
◇　櫻井龍子（鳥致院）
汗ふきて望む山皆たひらかに目路のかぎりの海に似たるも
◇　山中新太郎（京城）
望ましし男の子舉げたる誇らひに妻は浅夜をうまいしてあり
◇　天津しろふ（大邱）
かにかくとはかなきのぞみ胸に抱き逢瀬みをれどときにさびしき

初秋や千寺雜閙に一と團居　京城　星
初秋やさら〳〵として洗髪　京城　角九
棲散るや秋の初めの蔵所　龍山　ゆふき
○　初秋の月細く巫輝けり　京城　桃實
水の面に小笹戰ぎて秋の音

定州俳句會

帆影郎報

灯下して明るく風邪に臥り兇　登城
よき衣を壁にかけ暮風邪哉
月明の風にさら〳〵落葉哉　すゞえ
千大根滅きて來し落葉哉　銀杏城
流し水落葉の底に澄み入りぬ　鳥峰
鐵な風つの來し落葉哉
落葉する病後の女格子にあり　未及
吹かれ來て澁みに舞ふ落葉哉
瞳の音の見えで落葉掃るゝ哉　規仙
鐵瓶の湯のたぎり來し風邪哉
月出でゝ見ゆる流れに落葉哉　吉甫
風邪藥のみて暖しく眼みに見
遠山に人うごめける落葉哉
落葉掃く納屋に大きく寝哉　五一三
水底に日の當り居る落葉哉
風を背に落葉吹く中歩き兇　燬泉
落葉掃き夕日後に戻り兇
母の風邪氣にして子供家にあり　幽香女
庭隅に寄せし落葉燒きに兇
生籬潟に囲ほてり來し風邪哉　蛙醒
小鳥の巣落葉の中に破れてき
落葉して現る碑や高々と　櫻泉
落葉掻に違て餅拾ふ鵝ありぬ　露光
淵に來て流るゝとなき落葉哉　鶩折
移り來し家の落葉を掃き兇　城南
水溜り落葉の底にありし哉
高塀に打つけられし落葉哉　栗峰
風邪の兄に美し夜具著せ兇　帆影郎
門前の川へ掃きゆく落葉哉
一人は門外掃ける落葉かな

▲八日の曉元町二丁目で烏飼まさ子の名刺入り金入を拾ひ交番へ屆けて置きました（黄金町長生堂）▲當歐交關へ鞄の手袋お忘れの方は當係に保存してありますから取りにお出で下さい（京城府廳文書係）▲麻野錦山先生（劔舞術）の御住所知りたし（京城本町五ノ四四高雄辰馬）▲るいれきで困つて居りますが御祕の物理療法で根治出來ませうか（困り女）▲瘰癧は有ますが普通五六回で根治致します（係）▲大正八年度に電話架設を申込み其後急設に申込變更したるも當らず然るに近來の不景氣にて財政困難となり電話使用の資力なし電話當局にて即時拂戻しが六ケ敷くば何年間か据置貯金として其の掛け戻しはして貰へませんか（申込者）▲松本様に御願申上げます陰曆明治二十一年正月十三日同二十五年十一月七日同三十一年七月五日は陽曆の何月何日に當りますか（田內生）

演藝案內

黃金館
帝キネ共營　毎日晝夜
當る九日より超特別大公開
◎支那名優梅蘭芳全五巻
帝キネスターと前編より以下略に傑作とは此映畫
◎時代劇傑作　白藤權八郎
時代劇紋十郎、仁引、瑠璃主演
大パラマウント會社世界的名作として提供映畫
◎文藝大映畫　武士道華かなりし頃　二十巻
マリオン・デヴイス嬢フオレスト・スタンリー氏主演

喜樂館
京城本町一　電光常直營
十二月九日より超特別大興行
▲實寫　大毎ニユース　一巻
▲滑稽　小猿の生活　一巻
◎日活新劇部特作品
▲情話　紅殼　六巻
鈴木歌子佳照子小泉嘉輔主演
◎佛國パテー社特作映畫
▲連續活劇　荒原の秘密　五巻
ルス・ローランド主演

大正館
松竹共營　毎日晝夜
當る十二月九日より
マーメード映畫
◎空中に飛んだり落ちたり　全二巻
大活劇
日活京都派大傑作
尾上松之助劇
▲史劇　柳生旅日記　全六巻
松竹下加茂大正作
尾上槃太郎主演
大時代劇劇
▲劍俠　忠次と圓藏　後編
松竹蒲田最新作
ぼさく子主演
▲活劇　海の強者　五巻
松之助市十郎延一郎澤村春子
松燕小泉武雄林尾松子主演
▲猛闘大活劇　山男の戀　全六巻
藤野秀夫助演

中央館
キノマ映畫　毎日晝夜
十二月九日封切　鮮血の手形大會
▲東亞キネマ　實寫　天然の美景　全一巻
▲マキノキネマ作品牧野省三監督
時代劇　或日の大石　全五巻
▲市川幡谷、森静子、片岡市太郎共演
▲ユニバーサル映畫會社特別提供
▲冒險活劇　快漢タルマッチ　全五巻
主演　リチャードタルマッチ
▲マキノ不朽の名編新裝して現る
▲澤々喜多氏原作牧野省三監督
江戸時代探偵活劇　鮮血の手型　全三編
市川幡谷、阪東妻三郎、環歌子共演

新講談
十一日ヨリ
大越
內山
浪花館
電本二六〇番

賀化病院
京城明治町一丁目
電話二四二番
內科
小兒科
入院隨意
毎日五名を限る
施療す
醫學博士　古城憲治

細工の御用は
本町の
徳力へ
預ひます
電話本局三九三九
金　銀　白金
徳力

❖かぜの手當

感冒をひくと、すぐ熱が出るが、子供は發熱しても、大人より頭痛の少ないものであるから、子供が嫌がるのに無理に氷枕を當てるのはよくない其時はたゞタオルを水の滴らぬ程度に搾つて頭を冷すとか胸に當る位にして置く。濕布は綿ネルを二重にして冷水で搾つて心臓の處に當てる。入浴は體温三十七度五分から禁なければならぬ。そして室を密閉しないで外氣にも當て夜具も餘り厚く掛けぬがよい

❖子供には子供の藥

そして其時服用する藥は、子供專用解熱藥オインでなくてはならぬ、醫師にも小兒科がある如く、藥にも小兒藥がある從來は大人用の藥を分量を減じて服してゐた。それは甚だ危險である。その危險を除く爲に出來たのが即ちオインで七歳以下の子供には最も安全で是非これでなくてはならぬ

❖オインの効驗

オインは小兒科專門の山口醫學士が研究に成つた最新處方で、稻垣醫學士が實驗證明せられた藥で、幼兒の體質に適し少しも副作用なく、服み易く高貴藥を配伍した安全第一の理想的子供かぜねつ藥と云つてはオインの外に無いのである。從つて其効驗は著しきもので、心掛の良い母親達は、常にオインを家庭に備へ置く必用がある。大人には安全第一のかぜ藥蛇印アンチピリン丸が最も適確の効驗がある。本舖は大阪道修町、東京日本橋區堀留町井平商會藥房で全國各藥店で販賣してゐる。
オインの藥價は二十錠三十錢五十錠一圓。

姙婦胎兒を保護し
分娩時の障害を除く
ヘーゲンカルシユーム錠
安産のために
醫學博士林春雄推奬
醫學博士片瀬淡審査
（片瀬博士述說明書進呈）
大阪道修町　元賣　和田卯助商店

御召工合良き靴
御旅行用鞄種々
最新型靴進呈
東京芝區櫻田伏見町
內田靴鞄店
電話銀座三五八番

紀念割引券進呈
製繩機
新案特許　日本專賣特許　平式進步　和式
安い品を度々買ひ替るよりは良い品を一度買つて永く御使用下さい買ふ時は一度なり使用は永久なり
特約店大募集◎寫眞入り型錄進呈
發賣元　大阪市西區泉尾町八ツ橋筋
日進農機商會
電話櫻川二三九四番

人生波高し
考へよ！
用意せよ！
八千代生命

實用的贈答品
カテイ石鹸
三個箱入 ￥1.00
一打箱入 ￥3.50

きつこ皆様のお氣に召す
クリームばかりは舶來のでなければさ思召しの方々にこの品をお薦め致します。きつと意外のお喜び！そして何故このクリームが大層評判が好いかお分りになる事と信じます。桃谷化粧品研究所の研究はずゐぶん進んで居ります
桃谷化粧品研究所創製
美顔クリーム

學士　石賀　京城東大門外　小兒科　內科專門
結核　胃腸　耳鼻咽喉
古賀病院
京城黃金町五丁目（電車停留場前）
病院長　診察　水　金　月

月經新藥
流經レスノリン
閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
藥價　一瓶　參圓五拾錢
製造元　大阪北區曾根崎上一丁目
常盤藥院

レチラップ
食べ物のみが御馳走に非ず
レチラツプで拵へたレモン紅茶に却て換特の妙味あり